

平成 30 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き
北上と和賀の流れは
ゆったりと心を洗う
よみがえる四季の祭りに
新しい技とたくみに
明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して
みちのくの今日の光は
きらめいて川面に遊ぶ
山なみを越える世界を
うたびととともに夢見て
未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政	
1 北上市教育振興基本計画後期計画の概要	1～4
2 北上市教育振興基本計画の施策体系	5
3 教育委員会組織機構	6
4 教育委員会の構成	7
5 教育施設等一覧	8～11
6 平成30年度教育行政施策の基本方針	12～21
7 平成30年度北上市一般会計予算（抜粋）	22～23
8 平成30年度教育委員会主要事業	24～34
○ 子育て、就学前教育	
1 平成30年度子育て・就学前教育の基本方針・重点施策・主要施策・事業計画	35～38
<参考>幼稚園、保育園、認定こども園の園児数	39
小規模保育所、認可外保育施設、学童保育所等の児童数	40～41
○ 学校教育	
1 平成30年度北上市学校教育行政指針	42～50
2 平成30年度北上市教育研究所事業等運営計画	51～54
3 平成30年度学校訪問実施要項	55～56
4 平成30年度学校図書館関係事業	57～58
<参考>学校教育課関係事業	59
小中学校児童・生徒数及び高等学校、専修学校等の生徒数	60
○ 生涯学習・社会教育	
1 平成30年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策・事業計画	61～64
2 平成30年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針・事業計画	65～67
3 平成30年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策・事業計画	68～69
4 平成30年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策・事業計画	70～72
5 平成30年度北上市立中央図書館運営基本方針・事業計画	73～74
○ 社会体育	
1 平成30年度北上市社会体育の基本方針・重点施策・事業計画	75～76
○ 芸術文化	
1 平成30年度芸術文化の基本方針・重点施策・事業計画	77～79
○ 文化財	
1 平成30年度文化財行政の基本方針・重点施策・事業計画	80～82
<参考>北上の指定文化財一覧	83～85
○ 資料編	
1 歴代教育委員会委員長、教育長、委員	86～87
2 各種委員名簿	88～97
2 平成30年度一般財団法人北上市文化創造事業計画	98～101
3 平成30年度一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画	102

北上市教育振興基本計画後期計画の概要

◆ 趣旨

北上市教育委員会では、平成13年3月に北上市教育振興基本計画を策定して以来、教育振興の目標及び方向性、総合的な教育行政施策を明らかにしながら、本市の教育振興に取り組んでまいりました。

その間、社会を取り巻く環境は大きく変化し、グローバル化や情報通信技術の進展により価値観や生活様式が多様化し、人や情報の流動化が進み、人口減少及び少子高齢化の進行による地域コミュニティの衰退や、経済格差の進行による教育格差の拡大といった問題も表面化してきました。

このため、教育においては、子どもたち一人ひとりが多様化する社会の中で自ら学び、考え、行動する主体的・能動的な力を養成するとともに、社会的な格差の拡大を防ぎ、教育の機会均等を図る仕組みを構築することが求められてきました。

こうした状況を踏まえ、北上市教育委員会では、平成23年3月に策定した10年間の北上市教育振興基本計画の中間年に当たる今年、当該計画の後期計画として新しい時代に合った教育行政の目指す方向と施策を明らかにするために見直しを行いました。

◆ 計画の性格

本計画は、本市の教育振興の目標及び方向並びにこれを達成するための総合的な教育行政施策を明らかにし、「北上市総合計画」の教育・子育て施策の具体的な内容を示しながら、北上市教育大綱の理念の実現を目指すものです。本計画は、平成23年に策定された10年間の北上市教育振興基本計画の後期5年間の計画として策定します。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

平成32年度（2020年度）

(2) 計画期間

平成28年度（2016年度）～平成32年度（2020年度）

※ 全体計画 平成23年度（2011年度）～平成32年度（2020年度）

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、平成32年度までの教育振興の基本目標を次のとおりとします。

『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』

『郷土を愛し』

本市には固有の歴史や伝統、風土、豊かで美しい自然、そして、先人が培ってきた知恵や文化があります。そのような北上の良さを学び知ることは、地域に感謝する心や社会へ貢献しようとする心をはぐくみ、北上への誇りや愛着につながります。そのような郷土愛を基に自己を形成し、自信や信念を持って生きていくこと、多様な価値観を尊重すること、地域や国際社会の中で共生することができる人づくりを目指します。

『未来を拓き』

目まぐるしく変化する時代の中で、教育の使命は、一人ひとりの可能性を伸ばし、自立した人間として生涯を切り拓いていく力をはぐくむことです。そのため、子どもたちが、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培い、自らの夢や目標に向かっていく「生きる力」をはぐくむ教育を展開していきます。また市民のだれもが、心豊かな暮らしを実現できるように、自らを高め共に学習する教育を展開していきます。これらの教育を基に、自らの未来を切り拓いていくことができる人づくりを目指します。

『いのち輝く』

生涯にわたって笑顔でいきいきと暮らすことは、市民のだれもが願うところです。安心して子どもを産み、その子どもたちが自らの夢や目標に向かって成長していくこと、そして、年代や性別、障がいの有無などにかかわらず一人ひとりの命が守られ、多様な学びや人とのつながりにより生きがいを持って暮らすことができるよう社会全体で支える取り組みが必要です。この取り組みを基に、全ての市民が笑顔でいきいきと輝き、共に成長していくことができる人づくりを目指します。

このようなことから『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』を基本目標とし、本市の教育振興に取り組みます。

◆ 基本方針

基本目標の実現に向けて基本方針を次のとおりとします。

(1) 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります

少子化の進行により本市の若年層の人口は減少してきており、産業経済や地域づくりの重要な課題となっていることから、

- ・ 将来にわたり活力あるまちづくりを進めるために、安心して子どもを産み育てることができるよう、保育所受け入れ児童数の拡充による待機児童の解消や市民の多様なニーズに対応した保育サービスの実施、子育て家庭の不安や負担の軽減に取り組みます。
- ・ 規範意識や豊かな人間性をはぐくむために家庭と地域の教育力を高め、社会全体で子育てを支える環境づくりを目指します。
- ・ 幼稚園、保育所から小学校への円滑な接続を図るため、就学前教育に取り組みます。

(2) 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつくります

変化の激しい社会の中で、子どもたちが自立した人間として心豊かにたくましく生きていく力をはぐくむことが求められていることから、

- ・ 次代を担う児童生徒の基礎学力の向上を図り、思いやりの心と健やかな体を培い、一人ひとりの個性と創造性を伸ばしながら、自らの夢や目標に向かって努力する子どもをはぐくむ学校教育を目指します。
- ・ TT（チーム・ティーチング）や個に応じた指導などのきめ細かな指導を推進します。
- ・ 道徳教育や自己指導能力の育成に基づいた生徒指導とキャリア教育を推進します。
- ・ 学校と家庭、地域の協働などそれぞれの力を活かした教育活動を進め、地域に開かれた学校づくりと、郷土への誇りと愛着を育てる特色ある教育の実践に取り組みます。

(3) 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人の繋がりが広がる地域をつくります

社会環境の変化に伴い、市民一人ひとりの価値観や意識が多様化し、ライフスタイルの個性化が進むとともに、核家族化や人間関係の希薄化による問題も生じてきていることから、

- ・ だれもが生涯を通じて自らを高め、楽しみや生きがいをもって健康に暮らすことができるように生涯学習環境を整備し、多様な学習活動を通して人と人の交流の輪を広げ、共に支えあう共生社会の形成を目指します。
- ・ 年代に応じた学習機会の提供、生涯にわたり楽しく健康増進ができるスポーツやレクリエーションの普及、豊かな心をはぐくむ芸術文化の振興、郷土の歴史を受け継ぐ文化財の保存、伝統芸能の継承など、学びを通して心の豊

かさや人と人との繋がりが広がる地域づくりに取り組みます。

◆ 施策の基本方向と施策体系

本市は、基本目標の実現に向けて、次の5つを施策の基本方向とします。

(1) 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

- ・ 子育て家庭を地域、企業、行政など社会全体で支え、親がともに子育てや家庭に夢を持ち、次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくりに努めます。

(2) 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

- ・ すべての児童生徒が、「生きる力」をはぐくむために、学校、家庭、地域が一体となって「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培う教育を推進します。
- ・ 学校においては、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 児童生徒の発達段階を考慮して、言語活動を拡充させるとともに、家庭との連携を図りながら、児童生徒の学習習慣が確立するよう配慮します。

(3) いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

- ・ あらゆる世代の市民に多様な学習機会を提供し、学ぶ楽しさを共有していきいきとした人生が実現できるよう支援します。
- ・ 学習ニーズを把握し、歴史、自然、詩歌、民俗芸能などの文化に加え、現代の諸問題の理解、専門性の高い知識の習得、子育てのための情報交換など生活に密着した内容を盛り込むとともに、ものづくりが基盤となっている本市の特徴を多くの市民が学ぶことができるよう努めます。

(4) 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

- ・ だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら体力向上や健康維持ができるように、スポーツをする機会の拡充に努めます。

(5) 地域の芸術文化の再発見と振興

- ・ 地域の歴史や風土の中ではぐくまれてきた文化資源を見直し、芸術文化がもたらす潤いや豊かさを発信し、多くの市民が多様な芸術文化に触れる機会の拡充と、未来へ継承する人材の育成に努めます。

◆ 計画の進行管理

計画を効率的かつ着実に実施するためには、施策の成果の点検と評価を行い、その結果を次の施策の見直しに反映させる必要があります。このため、毎年度計画の進行管理を行い、着実な推進を図ります。

北上市教育振興基本計画の施策体系

北上市総合計画まちづくりの基本理念 「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」

北上市教育の基本目標 「郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり」

- 北上市教育の基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくり出す
 - 2 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をばぐむ学校をつくり出す
 - 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさ、人と人との繋がりが広がる地域をつくり出す

◆教育振興施策の基本方向

1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

◆施策領域

(1) 子育てが両立できる環境の充実

◆施策区分

① 保育サービスの充実
② 児童の健全育成

(2) 子育て家庭への支援

① 経済的支援の充実
② ひどい親貧困などの支援

(3) 地域における子育て支援の推進

① 子育て支援サービスの充実
② 子育て中の親が交流などのできる場づくり
③ 私立幼稚園及び保育所への支援

(4) 子どもの健やかな成長をはぐむ環境の整備

① 幼児小連携の充実
② 施設環境の整備
③ 地域の実情に応じた教育・保育施設の配置

(5) 保護を要する児童などへのきめ細かな取り組みの推進

① 児童虐待防止対策の充実
② 障がい児の早期療育の充実

2 生きる力や豊かな人間性をはぐむ学校教育の推進

(1) 学校生活を通して、知・徳・体をばぐむ

① 学力の向上
② 心豊かでたくましい人間の育成
③ 食育指導の充実
④ 国際理解教育の充実
⑤ 情報教育の推進

(2) 児童生徒への進学支援

① 特に配慮を必要とする児童生徒への支援
② 学校不登校対策の推進
③ 進学支援の充実

(3) 学校・家庭・地域との連携による教育の充実

① 開かれた学校教育の推進
② 私立学校への支援
③ 市奨学金の支援
④ 学校と家庭、地域との協働推進
⑤ 夢のつくり産業と連携したキャリア教育の推進

(4) 小中学校における教育環境の整備

① 教育環境の整備
② 教育用備品などの整備
③ 学校給食の充実

3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

(1) 生涯を通じた学習機会の充実

① 年代や社会情勢に応じた学習機会の提供
② 活用できる生涯学習情報の発信
③ 生涯学習活動の支援

(2) 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

① 家庭や地域の教育力の向上
② 社会参加活動の推進
③ 子どもの居場所づくり

(3) 社会教育施設の適切な管理と運営

① 社会教育施設の効果的、効率的運営
② 郷土学習推進体制の充実
③ 図書館資料の整備と読書活動の推進

4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

(1) 誰もが気軽に親しめるスポーツの推進

① 市民の体力維持と増進
② ニュースポーツ、ウインタースポーツの普及

(2) スポーツアツクを旨とした競技スポーツの推進

① 選手強化と競技力向上体制の確立
② スポーツ観戦の機会の提供
③ いわて北上マラソン大会参加者の拡大

(3) スポーツ環境の整備と充実

① 施設の整備
② 学校体育施設の有効活用
③ スポーツ行事の情報提供

5 地域の芸術文化の再発見と振興

(1) 芸術文化活動の推進

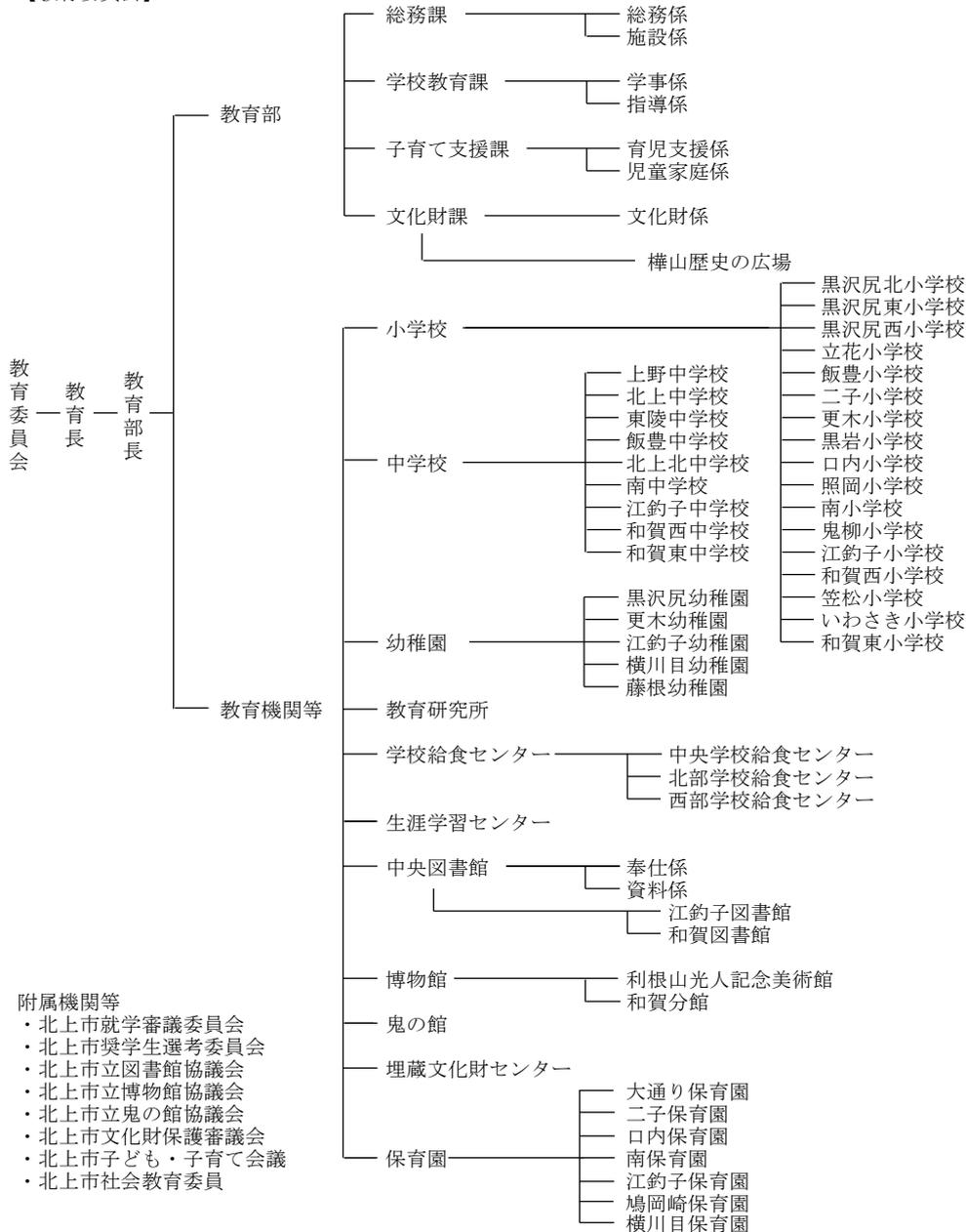
① 芸術文化活動の支援
② 詩歌のまちづくりの推進

(2) 歴史、文化遺産の保存と活用

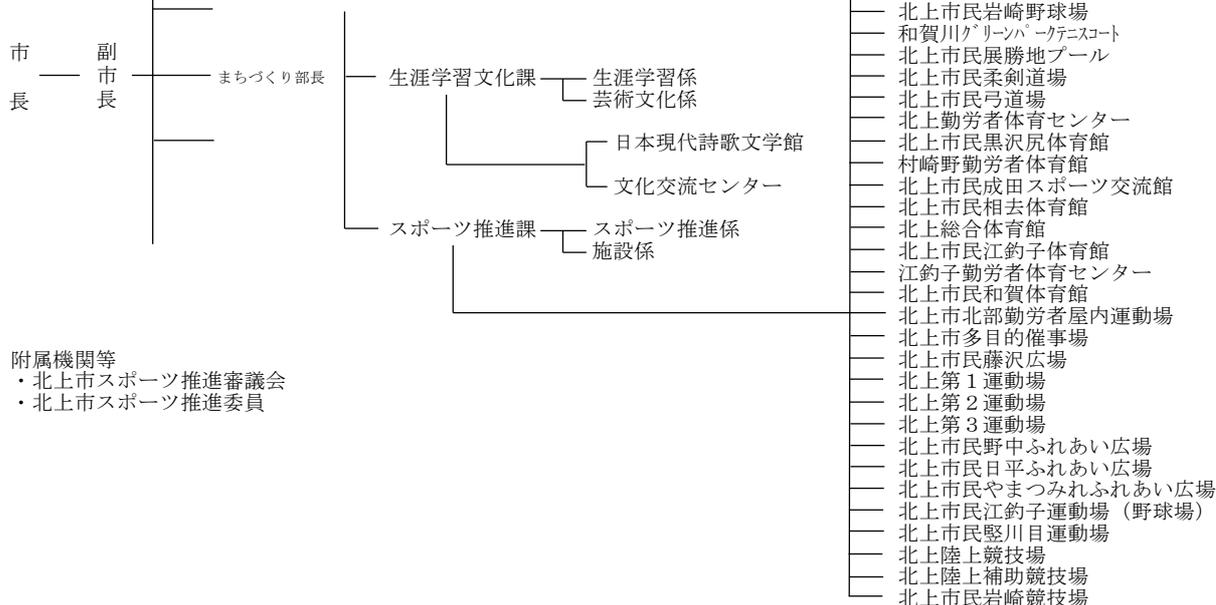
① 地域に残る文化財の保護と保存
② 民俗芸能の育成と伝承推進
③ 歴史的空間の確保と活用

組 織 機 構

【教育委員会】



【市長部局】



教育委員会の構成



教育長 平野 憲



委員 高橋 善郎
(教育長職務代理者)



委員 高橋 きぬ代



委員 照井 渉



委員 佐藤 和美

(平成30年7月1日現在)

役職名	氏名	就任年月日 【任期】	住所
教育長	平野 憲	平成30年6月1日 【平成30年6月1日～平成33年5月31日】	北上市 本通り
委員	高橋 善郎	平成24年6月29日 【平成28年6月29日～平成32年6月28日】	北上市 新穀町
委員	高橋 きぬ代	平成25年6月28日 【平成29年6月28日～平成33年6月27日】	北上市 上野町
委員	照井 渉	平成27年6月1日 【平成27年6月1日～平成31年5月31日】	北上市 和賀町
委員	佐藤 和美	平成30年6月29日 【平成30年6月29日～平成34年6月28日】	北上市 大堤南

教育施設等一覧

(1) 市立学校

(平成30年5月1日現在)

校種	校名	所在地	建設年度	児童生徒数(人)	学級数	教室数		校舎		屋体		校地面積		職員数	電話	
						普通	特別	構造	面積	構造	面積	運動場	その他			
小学校	黒沢尻北	常盤台一丁目22番33号	昭和54年度	813	24+4	29	8	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S 55	65-3313	
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	昭和44年度	740	23+9	26	15	R	6,018	R	1,087	6,320	14,152	S 47	63-2194	
	黒沢尻西	黒沢尻一丁目6番71号	昭和43年度	430	13+4	17	14	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S 48	63-3266	
	立花	立花8地割157番地	昭和55年度	83	6+0	8	5	R	2,085	S	839	10,034	17,433	H 2	63-3709	
	飯豊	村崎野11地割101番地	昭和57年度	551	18+4	21	8	R	4,792	R	1,029	14,718	8,297	H 1	68-2510	
	二子	二子町鳥喰22番地2	昭和55年度	216	9+3	11	7	R	3,663	R	1,016	10,889	13,616	S 50	66-2525	
	更木	更木12地割61番地	昭和60年度	54	5+1	6	5	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S 42	66-2523	
	黒岩	黒岩7地割47番地1	平成4年度	41	4+0	4	6	W	2,040	S	876	7,820	11,518	S 44	63-4419	
	口内	口内町新町161番地	平成5年度	52	5+1	7	6	R	2,197	S	921	11,313	13,236	S 49	69-2004	
	照岡	稲瀬町地藏堂15番地	昭和39年度	55	5+1	8	5	R	1,341	S	913	8,500	5,020	S 45	63-2702	
	南	稲瀬町西檀12番地2	昭和50年度	515	18+2	20	8	R	7,010	R	988	16,587	15,220	S 53	67-4315	
	中学校	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	昭和62年度	269	11+2	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S 68	67-2533
江釣子		上江釣子16地割200番地	昭和49年度	648	20+4	24	13	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S 51	77-2219	
和賀西		和賀町横川目7地割134番地3	平成3年度	82	6+2	8	9	R	4,050	R	1,163	12,787	18,316	H 4	72-2102	
笠松		和賀町横川目33地割8番地1	昭和44年度	87	6+1	7	5	W	1,562	W	400	7,806	5,045	S 44	72-2103	
いわさき		和賀町若崎18地割53番地3	平成19年度	115	6+1	7	8	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H 19	71-7887	
和賀東		和賀町藤根17地割100番地2	平成12年度	320	12+3	15	6	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H 13	71-7166	
計				5,071	191+42	232	135		65,237		16,532	187,866	203,892		368	
上野		上野町四丁目10番8号	昭和58年度	398	12+2	14	13	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S 60	64-5371	
北上		黒沢尻一丁目1番1号	昭和33年度	564	17+4	20	14	R	5,742	S	1,352	29,172	15,027	S 44	63-3120	
東陵		立花1地割8番地	平成6年度	111	5+2	7	11	S	3,718	S	1,287	29,502	24,968	H 7	64-3969	
飯豊		村崎野11地割200番地	昭和50年度	314	9+2	11	13	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S 54	68-2714	
北上北		二子町秋子沢13番地	昭和5年度	128	5+2	7	10	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S 45	66-2518	
南	相去町滝の沢7番地2	昭和37年度	456	13+2	15	14	R	5,602	S	1,336	33,058	19,721	S 46	67-4318		
江釣子	上江釣子17地割172番地1	昭和82年度	332	11+3	13	13	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S 43	77-2931		
和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	平成12年度	110	3+2	6	9	W	3,312	R	1,477	16,197	12,477	S 46	72-2105		
和賀東	和賀町長沼6地割1番地	昭和48年度	229	8+2	11	12	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S 49	73-5106		
計			2,642	83+22	104	109		39,191		10,480	210,513	130,311		211		
黒沢尻	常盤台一丁目7番66号	昭和46年度	180人	79	5		R	1,229			1,357	2,327		16	63-3504	
更木	更木12地割61番地	昭和61年度	65人	19	2		S	340			787	715		8	66-2589	
江釣子	清田15地割57番地	昭和46年度	150人	81	5		S	980			3,891	2,850		13	77-4340	
横川目	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	80人	2	2		W	467			395	1,161		10	72-2233	
藤根	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	75人	34	3		W	544			941	1,592		9	73-5335	
計			550人	232	17			3,560			7,371	8,645		56		

(2) 教育研究所

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
教育研究所	芳野2番8号	昭和40年度	北上地区合同庁舎内	79,20	—

(3) 学校給食センター

施設名	所在地	建設年度	給食数	所管学校数	所管学校	建物延床面積 m ²	職員数(人)	電話
中央学校給食センター	中野町一丁目8番54号	昭和51年度	2,725	12	黒西小、立花小、二子小、更木小、黒岩小、口内小、照岡小、鬼柳小、更木幼 花巻清風支援学校北上みなみ分教室(小学部)	746	19	65-4522
北部学校給食センター	流通センター16番40号	昭和61年度	3,113	7	黒北小、飯豊小、上野中、北上中、東陵中、飯豊中 北上北中	1,108	20	68-2207
西部学校給食センター	和賀町藤根6地割50番地	平成15年度	2,773	13	江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小 江釣子幼、横川目幼、藤根幼 花巻清風支援学校北上みなみ分教室(中学部)	1,804	4	73-8338
計			8,611	32				

(4) 生涯学習センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
生涯学習センター	大通り一丁目3番1号	昭和60年度	北上開発ビル内	2424,78	72-8303

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成5年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子総合センター2階	133.00	77-2215
和賀図書館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	和賀地区交流センター3階	160.00	72-2322

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
博物館	立花14地割59番地	昭和46年度	3,371.91	1,158.85	64-1756
博物館和賀分館	和賀町横川目11地割160番地	昭和55年度	和賀庁舎内	621.68	64-2111 (内5141)
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成8年度	4,290.67	151.00	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成6年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成6年度	54,959.00	222.59	65-5897
保育園、児童公園等	別紙1のとおり				
生涯学習及び社会教育事業等の施設	別紙1のとおり				

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	3,166.00	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成5年度	506.00	113.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	41,179.77	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙2のとおり				

別紙1 (補助執行施設のうち保育園、児童公園等、生涯学習及び社会教育事業等の施設)

① 市立保育園

(平成30年5月1日現在)

園名	所在地	建設年度	利用定員(人)	在籍数(人)	敷地面積	建物面積	職員数(人)	電話
					(㎡)	(㎡)		
大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	144	4,720.00	867.29	42	63-3038
二子保育園	二子町鳥喰前49番地6	平成7年度	110	111	4,449.00	623.17	29	66-2532
口内保育園	口内町新町99番地1	昭和45年度	50	34	3,223.00	540.20	16	69-2015
南保育園	相去町東裏22	昭和61年度	70	76	2,145.00	483.99	22	67-4317
江釣子保育園	上江釣子17地割105番地1	昭和57年度	100	104	4,798.00	707.02	28	77-2855
鳩岡崎保育園	鳩岡崎3地割44番地17	昭和63年度	70	72	3,825.00	449.91	21	77-2412
横川目保育園	横川目36地割42番地5	昭和51年度	70	62	2,824.00	540.00	16	72-2107
計			608	603	25,984	4,212	174	

② 児童遊園等

名称	所在地	敷地面積(㎡)
中央児童遊園	北上市青柳町二丁目163番21号	778.00
鍛冶町児童遊園	北上市鍛冶町二丁目58番1号	818.00
柳原児童遊園	北上市柳原町一丁目13番1号	487.35
村崎野児童遊園	北上市村崎野15地割272番地7	726.00
堤ヶ丘児童遊園	北上市藤沢21地割111番地	1,973.00
才の羽々児童遊園	北上市二子町才の羽々131番地1	1,782.00
野中児童遊園	北上市下江釣子11地割162番地	958.00
曾山児童遊園	北上市北鬼柳3地割71番地	5,256.00
横川目児童遊園	北上市和賀町横川目12地割168番地1	1,069.00
煤孫児童遊園	北上市和賀町煤孫9地割21番地	1,263.00
長沼児童遊園	北上市和賀町長沼2地割1番地1	1,500.00
仙人いこいの広場	北上市和賀町仙人7地割11番地2	1,322.00
岩沢コミュニティ広場	北上市岩沢8地割64番地27	3,431.69

③ ファミリーサポートセンター

(平成30年5月1日現在)

ファミリーサポートセンター	おねがい会員	あざかり会員	両方会員	所在地
		526人	76人	42人

④ 地域子育て支援センター

(平成30年5月1日現在)

名称	所在地
大通り保育園地域子育て支援センター	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐるーぶ3階
江釣子保育園地域子育て支援センター	北上市上江釣子17地割138番地1

⑤ 病後児保育室

(平成30年5月1日現在)

名称	所在地
北上市病後児保育室	北上市幸町7番7号

⑥ 生涯学習事業及び社会教育事業の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電話
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成7年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,243.60	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成4年度	1,445.79	639.02	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,001.00	747.29	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰前49番地4	昭和60年度	3,139.12	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	589.98	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成2年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	2,359.84	518.60	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町横川目2地割18番地2	昭和40年度	6,605.50	1,215.57	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	7,291.50	1055.24	73-5299

別紙2（その他の施設のうち、体育施設）

北上市体育施設等

No.	施設名	所在地	建設年度	施設概要	電話
1	北上市民江釣子野球場	下江釣子2地割地内	平成2年度	野球1（照明6基）	77-4343
2	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎18地割地内	昭和62年度	野球1（照明6基）	73-5403
3	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子21地割地内	平成9年度	全天候型18面（照明8コート）	090-1063-2318
4	北上市民展勝地プール	立花10地割地内	昭和46年度	50m8コース・幼児用	63-2658
5	北上市民柔剣道場	幸町1番30号	昭和44年度	柔道・剣道	63-5812
6	北上市民弓道場	幸町1番30号	昭和52年度	10人立	63-5812
7	北上勤労者体育センター	幸町1番30号	昭和52年度	バレー2・バスケット1・バドミントン6	63-5812
8	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目5番1号	昭和56年度	バレー2・バスケット2	65-0611
9	村崎野勤労者体育館	北工業団地1番7号	昭和58年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	66-3304
10	北上市民成田スポーツ交流館	成田24地割23番地	平成4年度	バレー1・バスケット1、バドミントン3	—
11	北上市民相去体育館	相去町小糠沢19番地	昭和59年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	67-4355
12	北上総合体育館	相去町高前檀27番地36	平成9年度	大アリーナ・小アリーナ・トレーニング	67-6720
13	北上市民江釣子体育館	上江釣子17地割172番地	昭和50年度	バレー2・バスケット1・バドミントン4	77-4004
14	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳22地割52番地3	昭和56年度	バレー2・バスケット1・バドミントン3	64-4994
15	北上市民和賀体育館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	バレー1・バドミントン2	72-2215
16	北上市北部勤労者屋内運動場	北工業団地5番20号	平成13年度	全面人工芝・ゲート2・テニス1	66-6651
17	北上市多目的催事場	和賀町藤根17地割4番地1	平成3年度	ゲートボール4面	73-5964
18	北上市民藤沢広場	流通センター1番16号	平成2年度	ソフト4・野球2（照明6基）	—
19	北上第1運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	投てき場・サッカー・ラグビー	67-6720
20	北上第2運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	サッカー・ラグビー	67-6720
21	北上第3運動場	相去町高前檀地内	平成10年度	野球・サッカー（照明6基）	67-6720
22	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子11地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
23	北上市民日平ふれあい広場	滑田1地割地内	平成5年度	ソフト1	—
24	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎2地割地内	平成5年度	ソフト1（照明4基）	—
25	北上市民江釣子運動場（野球場）	下江釣子5地割地内	昭和43年度	野球2	—
26	北上市民堅川目運動場	和賀町横川目37地割46番地	昭和57年度	野球2（照明4基）ソフト4	—
27	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候9レーン・室内走路	67-6723
28	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候8レーン（照明4基）	—
29	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎18地割地内	昭和61年度	多目的運動場	73-5403

平成30年度教育行政施策の基本方針

現代社会では、少子齢化と人口減少による経済の縮小化とコミュニティー機能の低下が懸念されています。

また、人や物、情報が行きかうグローバル社会の急速な進展は、社会生活の利便性を高める一方、地域格差、経済格差及び教育格差などの様々な問題が生まれやすくなっています。

めまぐるしく変化する社会に対応するため、これから社会を担っていく子どもたちには、自ら学び、考え、行動する力や多様な価値観を理解し、共に支え合う力を身に付けることが求められます。

また、教育現場においても、一人ひとりの能力を最大限伸ばし、国際的な視野とコミュニケーション能力を持ちながら、能動的・主体的に社会を生き抜く人材を育成する教育を展開する必要があります。

こうした人材を育むため、北上市の教育振興の方向性を示す北上市教育振興基本計画の後期計画に基づき、「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を基本目標として、子どもたちの人々に感謝する気持ちや思いやりの心を継承し、生涯にわたり一人ひとりの命が尊重され、いきいきと輝く地域社会の形成を目指した教育行政を推進してまいります。

【北上市教育振興基本計画】（平成23年度～平成32年度）

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

- 基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
 - 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくりま
す
 - 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが
広がる地域をつくります

- 基本方向
- 1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり
 - 2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進
 - 3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり
 - 4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実
 - 5 地域の芸術文化の再発見と振興

第1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

多様化する保育ニーズに対応するため、特別保育の充実に努めるとともに、保育所入所希望者の増加に伴う待機児童の解消に向け、小規模保育事業の支援及び幼稚園預かり保育の拡充等による受入児童数の拡大に取り組みます。

また、教育・保育を提供するために必要な幼稚園教諭・保育士などの意欲のある人材を確保するため、潜在保育士の職場復帰支援や教育機関と連携し新たな保育士の確保とともに、処遇の改善に取り組みます。

放課後児童の健全育成については、各学童保育所が適切に運営できるよう支援するとともに、江釣子学童保育所の移転・新築に着手するなど環境整備を図ります。

2 子育て家庭への支援

安心して子育てができるよう、世帯の所得や状況に応じた保育料軽減や私立幼稚園就園奨励費補助を行い、子育てにかかる保護者の負担の軽減を図ります。

さらに、「新子育て応援1億円プロジェクト」として、子育て世帯の住宅取得事業費補助金の拡充のほか子どもの医療費助成を拡大するなど子育て世帯の支援取り組みます。

援助が必要なひとり親家庭の生活の安定と自立のため、継続して経済的支援等を行い、児童の健全な育成に努めます。

また、子どもの生活実態調査の結果を分析し、経済的困窮に係る実態の把握と生活支援について研究と具体的な施策を検討します。

3 地域における子育て支援の推進

子育て世代に対し、講座の開催などを通じて、子育てに関する学習の機会を提供します。ファミリーサポートセンターにおいては、児童の送迎と預かり、保護者の通院・冠婚葬祭等による預かりなど、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげるとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援などネットワークの充実に努めます。

市内4か所に設置されている地域子育て支援センターにおいて、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育て喫茶などを実施するとともに、子育て支援コンシェルジュを配置し、気軽に子育ての相談や情報交換など安心して育児ができる環境づくりに努めます。

子育てサークルの活動や地域での子育て支援活動の周知を図り、親子が身近な

場所で活動できるよう支援していきます。

また、民間の幼稚園、保育所及び認定こども園に対し運営費補助を行い、安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

幼稚園、保育所等、小学校及びその他の関係機関が連携して幼児教育振興プログラムを実践するなど、小学校への円滑な接続に努めます。

施設整備については、保育環境の改善を図るため、黒沢尻幼稚園の移転新築及び和賀地区認定こども園の整備に係る準備を進めます。

5 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

関係機関と連携し、児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に努めます。

障がい児の健全な発達を支援するため、こども療育センターによる幼稚園や保育所等への巡回指導と連携し、療育を必要とする子どものサポートと保護者への育児支援を行います。

また、障がい児が乳幼児期から成人期に至るまで、一貫性のある適切かつ継続的な支援を受けられるようにするため、保健、医療及び教育・保育などの関係機関が情報を共有し、相談支援ファイルの活用を充実させます。

第2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

1 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

児童生徒の学力の向上と健全育成に向けた取組をなお一層強化します。

知育については、CAPDサイクルを構築した学力調査を実施し、児童生徒の学習定着状況を把握しながら、補充指導等の工夫改善を図り、授業実践を通して学力向上に取り組みます。

新学習指導要領への移行措置期間を考慮した教育課程を適切に編成するとともに、小中学校の連携を密に行い学習指導の連続性を強化し、学習意欲の向上と学習習慣の確立を図ります。

英語力の強化に向けて、外国語指導助手の市立幼稚園及び保育所、小学校、中学校への派遣を拡充し、国際理解教育を推進します。小学校外国語活動の教科への移行を見据え、小学校における英語教育の充実を図ります。また、長期休業等を活用した外国語指導助手による英語キャンプや、英語検定3級取得を目指したステップアップ英語講座、英語検定に係る受験料全額補助等により、英語検定3級取得率の向上を目指した取組を進め、英語学習への意欲を喚起し、中学生の英語力向上を図ります。

科学力の強化に向けて、科学研究発表会を継続開催し、児童生徒の科学に対する興味関心を高めるとともに科学力向上にむけた機運の醸成を図ります。小学校において、プログラミング教育に使用する教材を配備し、「プログラミング的思考（≒論理的思考）」の育成を目指します。中学校においては岩手大学や関係者の協力のもと、ロボットコンテストに参加するほか、国際リニアコライダーに係わる講習会の実施など、科学に関する取組も積極的に推進します。

徳育については、人権の尊重や協調性を基本とし、いじめを見逃さない許さない環境の整備、生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成、職場体験学習により主体的な生き方を促すキャリア教育等を推進します。特に、道徳の時間を要とした道徳教育の充実のため、「特別の教科 道徳」の実践を推進します。また、コンピュータやスマートフォン等の普及に伴い、ネットワークを利用する際のルールやマナー、情報の真偽の見分け方などの力を育成するために、発達段階に応じて、外部講師の活用や保護者との連携・協力をすすめ、情報モラル教育の充実を図ります。

体育については、児童生徒の基礎的な体力や運動能力の向上を図るため、体力づくりを推進するとともに、スポーツ活動の活性化と競技力の向上を目指します。

食に関する正しい知識や子どもたち一人ひとりの食と心身の健康との関係を学び実践できるよう北上市食育推進計画に基づき、栄養教諭を中心として学級担任と連携し、「食育モデルプラン」を活用した食育指導を行うなど、望ましい食習慣の形成に向けた取組を行います。

東日本大震災に鑑み、災害の教訓に学び、平時における備えを万全とするよう防災教育を推進するとともに、岩手県教育委員会と連携し復興教育を推進します。

「教育は人なり」と言われています。子どもを教え導く教師の人格や力量こそ、子どもに学びへの積極的な姿勢を培い、一人ひとりの子どもの可能性を十分に発揮させることにつながることから、教育に携わる者は、学び続けなければなりません。そのためには、教職員がいきいきとやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築することが必要です。

授業改善をはじめとする教育の質の確保・向上や教職員の自己研鑽、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保のために、全小中学校にタイムカードを導入し、「学校における働き方改革」を推進します。

教職員一人ひとりが絶えず研究と修養に努め、職責を自覚し職務を遂行するとともに、不祥事の根絶、体罰や信用失墜行為の禁止などコンプライアンスの徹底に向けて、関係機関と連携を図りながら各種研修事業を推進し、教職員の資質向上を図ります。

2 児童生徒への就学支援

特に配慮を必要とする児童生徒への支援については、一人ひとりに必要な支援は何かという視点から教育を考え、障がいのある人が差別を受けることなく、障がいのない人と共に生活し、共に学ぶインクルーシブ教育を推進します。

北上市教育研究発表会等教職員が一堂に会する機会を捉えて、すべての教職員を対象とした研修会を引き続き実施し、指導方法の向上を図るとともに、保護者や児童生徒にも、支援が必要な児童生徒に対する正しい知識や理解を促していきます。

障がいのある児童生徒の就学については、早期からの就学指導の充実を図り、就学審議委員会では、個々の児童生徒の就学審議を慎重に行います。

特に配慮が必要な児童生徒には個別指導支援員を配置し、特別支援教育を推進します。新たに、WISC-IVの個別検査を行う特別支援教育専門相談員を1名配置し、早期からの教育支援に対応します。また、県立花巻清風支援学校と連携を深め、その専門性を生かした支援の充実を図ります。

様々な理由により学校への登校に不安を抱えている児童生徒への就学支援については、学校生活サポート事業と連携し、児童生徒がいじめなどの悩みについて相談しやすい環境づくりを推進します。

また、教育相談員の2名配置や適応指導教室を引き続き設けることにより、学校適応支援を図ります。

いじめ問題については、よりきめ細かな対応に向けて見直しを図った「北上市いじめ防止対策基本方針」と各学校の「学校いじめ防止基本方針」により、いじめの未然防止、早期発見及び事案対処の取組を進めます。定期的にいじめアンケートを実施するほか、児童会や生徒会の自主的な取り組みを支えていくなど、学校、保護者等と連携し、心の教育、いじめの積極的な認知による早期発見に努め、一人ひとりの児童生徒に寄り添って対応します。

経済的に就学が困難な児童生徒に対しては、学用品や医療費、学校給食費、クラブ活動費や生徒会費等の就学費を援助するとともに、引き続き新入学児童生徒学用品費の入学前支給を実施します。

遠距離通学の児童生徒に対しては、バス路線の廃止や減便に伴う通学手段を確保し、スクールバスの運行や定期券の交付等により就学機会の確保と保護者の負担の軽減を引き続き図ってまいります。

3 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

地域教育力向上の視点に立ち、社会に開かれた学校教育を推進するため、保護

者や地域住民と一体となって教育活動を進める「いわて型コミュニティスクール（明確な目標を掲げ、家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり）」を推進します。

特に、「まなびフェスト」を明確に掲げ、学校評議員制度を活用した学校関係者評価を継続的に推進します。安全で快適な環境づくりや学校図書館の活性化を図るため、スクールガードや図書ボランティアなどの外部人材の協力を得ながら、学校と地域の連携を図ることができるよう努めます。

豊かな自然や恵まれた環境、伝統文化など、本市の特色を生かした教育を推進し、地域を知り、地域に誇りを持つ心を育てます。

体験学習やスポーツ、伝統芸能の伝承活動など、地域指導者との協働による教育活動を推進します。

経済的な理由により高校、大学などへの就学が困難な学生に対しては、奨学金を貸与するほか、新たに地元就職と定住化を促すことを目的とした奨学金の返還減免制度を引き続き実施します。

また、併せて私立学校の安定的な経営と保護者の経済的負担の軽減を図るため、私立学校に対して支援を行います。

4 小中学校における教育環境の整備

将来にわたり、子どもたちにとってより良い教育環境を確保し学校教育の充実を図るため、小・中学校の適正規模化、適正配置に引き続き取り組み、耐震性に課題のある学校については、新たな方針を示して早急に対応策を講じます。進めます。また、児童生徒の通学路の安全対策として、通学路の安全整備事業により、通学路の安全点検に基づく整備を推進します。

施設整備については、安全で安心な教育環境を整備するため、建物の耐久性の確保を図る長寿命化改良事業に計画的かつ継続的に取り組むほか、小中学校のトイレの洋式化を推進し、長寿命化改良工事を実施する学校及び学校規模の適正化検討対象校を除き、平成33年度までに洋式化率100%を目指します。

教育用備品などの整備については、新学習指導要領を見据えた指導を行うため、教材備品の拡充を図り、適切な学習環境を整えます。

特に、読書推進については、学校図書館の蔵書達成率の向上を図り、児童生徒にとって魅力ある学校図書館づくりを目指し、適切な読書環境の整備に努めます。

また、学校のICT化に対応するため、教育用コンピュータや教育ソフトなどの整備を進めます。

コンピュータや電子黒板を使った指導を行う教員のスキルアップのため、教員研修の機会を設け、実践的な指導法の充実に努めます。

児童生徒の通学路の安全対策として、通学路の安全整備事業により、通学路の安全点検に基づく整備を推進します。

学校給食については、食中毒及び異物混入の防止に努めるほか、ノロウイルス検査や残留農薬検査を実施し、安全で安心な学校給食を提供します。また、「きたかみカレーの日」や「おにっこ給食の日」などを設け、地場産食材の利用拡大を図るとともに、地域の食文化や食材の生産、流通などについて、子どもたちが理解を深める取組をします。食物アレルギー対策については、心配のある児童生徒等の保護者に配布している「詳細献立表」を有効に活用するとともに、給食センター、学校等及び保護者相互の情報を共有して、事故の未然防止に努めます。

学校給食センター施設については、計画的な維持修繕を行い、衛生環境の向上に努めます。また、中央学校給食センターの建替えについては、平成32年4月供用開始に向けて取り組み、事業の進捗状況等については周知に努めます。

第3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

1 生涯を通じた学習機会の充実

市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。

出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

環境、国際、多文化共生、医療、震災復興などの現代的課題や多様性の社会に対応するために理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。さらに経済などの高度な現代的課題を学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。

市民相互の交流を通じて生涯学習の推進と異文化理解を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し、「遊・YOU学園祭&ワン・ワールド・フェスタ」を開催するとともに、外国人とのコミュニケーション能力を高めながら交流を深めるため、インターナショナルスクール事業を実施します。

地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。

また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交

流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

子どもたちの健全育成活動や地域における世代間交流事業など、地域教育力向上基本計画及び同行動計画により、子ども、家庭、学校、地域、行政の5者が一体となって地域教育力の向上に取り組み、子どもの学び続ける力を地域社会全体で育てていきます。

また、市における現状と課題、各地域の取り組み等について市民皆で共有し考えるため、地域教育力向上フォーラムを開催します。

地域教育力向上推進は、「学びあい みんなで育つ 北上っ子」を合言葉に、市民運動の重点として「地域の特色を生かした実践活動の共有」、「子ども読書活動推進」、「北上っ子5つのやくそく」推進に取り組み、さらに地域の教育力を高めていきます。

子どもの読書活動については、「第3次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上と一体となって推進します。

放課後等の安全で安心な居場所を確保するため、放課後子ども教室を引き続き、交流センターや学童保育所と連携して3小学区で実施します。

ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業や高等学校など関係機関と協働の下に実施します。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

図書館については、和賀図書館を和賀庁舎内に移転し、誰もが利用しやすい施設環境の整備を進めます。収蔵資料の一層の充実を図り、図書館を活用した市民の活動や交流を促進し、気軽に利用される図書館を目指して、引き続き利用者へのサービスの向上に努めます。

また、「北上市立図書館基本的運営方針」及び「第3次子どもの読書活動推進計画」に基づき、ブックスタート事業や魅力あるイベントを開催し、幼少期からの読書習慣の普及に取り組むほか、北上市に関する資料の収集整理を進め、レファレンスや展示などにより市民への積極的な情報提供に努めます。

博物館については、体験的な学習を設定しながら、今後も市民にわかりやすく、理解を深め、関心を高める博物館づくりに努めます。また、和賀分館では、北上

の自然や歴史、先人などに関する企画展などを開催し、郷土の文化を学ぶ機会の提供に努めます。

利根山光人記念美術館については、市の所蔵美術品などを活用した常設展、企画展及び絵画教室を開催するなど、市民が気軽に芸術文化にふれることができる機会を提供します。

鬼の館については、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館として、各種講座、企画展示の事業を進めます。また、一年を通じた定期芸能公演の開催や鬼剣舞面作り、鬼剣舞衣裳の着衣体験など来館者へのサービスを充実するほか、館内外の活用を図るため施設を市民に開放し、より賑わいのある館づくりに努めます。

第4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

1 誰もが気軽に親しめるスポーツの推進

体育協会等スポーツ関係団体と連携して、各世代毎に楽しみ継続できる教室等を開催し、スポーツに親しむ機会を提供します。

2 ステップアップを目指した競技スポーツの推進

いわて国体で強化された子供たちの指導育成体制を引き継ぎ、また、ラグビーワールドカップ、東京オリンピックの開催に向けた気運醸成を図り、ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地への取り組み等によりトッププレイヤーの技術に触れる機会を創設し、競技力の向上と選手強化に努めます。

3 スポーツ環境の整備と充実

豊かな自然環境と融合したスポーツイベントを実施して、体育施設以外でも、だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら気軽に体力向上や健康維持ができるよう、スポーツに親しむ環境の充実に努めます。

第5 地域の芸術文化の再発見と振興

1 芸術文化活動の推進

子どもから大人まで広く市民が参加している市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。

利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するほか、美術館開館20周年記念「利根山光人記念大賞展」入賞・入選作品展や大賞受賞者の個展を開催することにより、新たな現代芸術を

発信し、芸術文化の振興を図るとともに利根山光人の業績を顕彰します。

詩歌文学館賞贈賞式、市民を対象とした各種講座等の開催を通じて詩歌のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行うとともに、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールを開催し、詩を愛し詩とともに生きた詩人サトウハチローの業績を顕彰し、「母」をテーマとした詩を通じて青少年に対する「心の教育」を推進します。さらに、感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い芸術文化に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。

芸術文化の向上や発展に対して優れた功労があった個人または団体を顕彰し、芸術文化の振興に努めます。

また、市民の文化活動の拠点である日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、さらに市民の利用を促進します。

2 歴史、文化遺産の保存と活用

重要文化財や史跡などの指定文化財を次世代に継承していくため、多聞院伊澤家住宅消防用道路設置事業に着手すると共に八天遺跡に係る保存活用計画策定に向けた準備を進めるなど、適切な保存・活用に努めます。

未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行い、貴重な文化財は、指定し保護するよう努めます。

近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行います。

史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

民俗芸能については、徐々に発表の機会が増加しています。一方、活動の継続が困難な団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充と用具整備資金等の補助を通して、次世代を担う子どもたちを含む後継者育成の支援に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等で、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

平成30年度一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

（単位：千円、%、円）

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	市税	13,607,261	34.10	146,176
2	地方譲与税	555,000	1.39	5,962
3	利子割交付金	15,000	0.04	161
4	配当割交付金	26,000	0.07	279
5	株式等譲渡所得割交付金	25,000	0.06	269
6	地方消費税交付金	1,836,000	4.60	19,723
7	ゴルフ場利用税交付金	12,000	0.03	129
8	自動車取得税交付金	97,000	0.24	1,042
9	地方特例交付金	58,000	0.15	623
10	地方交付税	5,416,000	13.57	58,182
11	交通安全対策特別交付金	16,000	0.04	172
12	分担金及び負担金	241,754	0.61	2,597
13	使用料及び手数料	728,867	1.83	7,830
14	国庫支出金	6,342,551	15.89	68,135
15	県支出金	2,607,272	6.53	28,009
16	財産収入	258,429	0.65	2,776
17	寄附金	600,003	1.50	6,446
18	繰入金	1,550,172	3.88	16,653
19	繰越金	100,000	0.25	1,074
20	諸収入	814,391	2.04	8,749
21	市債	5,003,300	12.54	53,748
	合 計	39,910,000	100.0	428,734

（平成30年3月31日現在北上市人口 92,584人）

歳出

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	議会費	273,069	0.68	2,933
2	総務費	3,993,326	10.01	42,898
3	民生費	11,862,637	29.72	127,435
4	衛生費	2,721,573	6.82	29,237
5	労働費	155,063	0.39	1,666
6	農林水産業費	2,421,459	6.07	26,013
7	商工費	2,968,886	7.44	31,893
8	土木費	5,559,610	13.93	59,724
9	消防費	1,511,838	3.79	16,241
10	教育費	4,682,121	11.73	50,298
11	災害復旧費	7,715	0.02	83
12	公債費	3,647,050	9.14	39,179
13	諸支出金	5,653	0.01	61
14	予備費	100,000	0.25	1,074
	合 計	39,910,000	100.00	428,734

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
総務費	388,096	354,768	33,328
教育委員会費	4,199	4,201	△ 2
事務局費	314,721	289,835	24,886
奨学事業費	39,416	34,511	4,905
教育研究所費	29,760	26,221	3,539
小学校費	697,835	764,829	△ 66,994
学校管理費	379,706	394,327	△ 14,621
教育振興費	148,073	144,350	3,723
学校建設費	170,056	226,152	△ 56,096
中学校費	434,091	354,307	79,784
学校管理費	227,767	229,802	△ 2,035
教育振興費	116,386	105,766	10,620
学校建設費	89,938	18,739	71,199
幼稚園費	390,235	348,827	41,408
幼稚園費	390,235	348,827	41,408
社会教育費	1,454,117	1,122,574	331,543
社会教育総務費	277,666	300,254	△ 22,588
文化財保護費	66,319	30,258	36,061
図書館費	174,747	139,654	35,093
博物館費	66,232	67,919	△ 1,687
生涯学習センター費	104,289	114,206	△ 9,917
文化交流センター費	414,352	222,795	191,557
日本現代詩歌文学館費	188,569	126,307	62,262
埋蔵文化財センター費	82,898	72,896	10,002
鬼の館費	79,045	48,285	30,760
保健体育費	1,317,747	1,250,976	66,771
保健体育総務費	96,216	90,469	5,747
体育施設費	137,353	220,598	△ 83,245
学校給食費	476,679	451,253	25,426
北上総合運動公園体育施設費	607,499	488,656	118,843
合 計	4,682,121	4,196,281	485,840

3 民生費（子育て支援課分）予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
社会福祉費	4,382	4,331	51
社会福祉総務費	4,382	4,331	51
児童福祉費	5,160,462	5,078,691	81,771
児童福祉総務費	651,697	627,621	24,076
児童措置費	2,990,733	3,004,238	△ 13,505
保育所費	807,295	788,815	18,480
児童福祉施設費	710,737	658,017	52,720
合 計	5,164,844	5,083,022	81,822

平成30年度教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助を交付する。 生徒1人当たり 2,500円 1クラス当たり 50,000円 私立高校-----1校（専大北上高校） 専門学校-----1校（北上福祉教育） 3,755千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 高校生 月額10,000円 継続 2人 新規 3人 大学生等 月額30,000円 継続 70人 新規 25人 34,620千円	
小中学校、幼稚園及び保育園施設修繕事業	市立小中学校、幼稚園及び保育園の施設の修繕・補修資材費（各施設配当分含） 小学校17校 29,885千円 中学校9校 21,777千円 幼稚園5園 3,256千円 保育園7園 4,923千円	
保育園遊具改修事業	保育園（南保育園）遊具改修工事 1,757千円	
小学校トイレ便器洋式化推進事業	小学校トイレ便器の洋式化（黒沢尻東小学校、黒沢尻西小学校、黒沢尻北小学校、二子小学校、飯豊小学校）工事設計業務委託及び工事 99,678千円	
小学校遊具改修事業	小学校（黒和尻北小学校）遊具改修工事 2,190千円	
江釣子小学校非常階段改修事業	江釣子小学校の非常階段改修工事 1,296千円	
二子小学校下水道切替事業	二子小学校の雑排水下水道切替工事設計業務委託及び工事 13,112千円	
照岡小学校プール整備事業	照岡小学校のプール嵩上げ台購入及び倉庫改修工事 5,670千円	
黒沢尻西小学校低学年棟屋根改修事業	黒沢尻西小学校の低学年棟屋根改修工事 10,588千円	
黒沢尻西小学校電気設備更新事業	黒沢尻西小学校の受電設備更新工事 3,385千円	
黒沢尻東小学校屋内運動場屋根改修事業	黒沢尻東小学校の屋内運動場屋根改修工事 14,903千円	

主要事業	事業概要	所管課
黒沢尻東小学校倉庫等改築事業	黒沢尻東小学校のプール機械室及び倉庫の改築工事 3,500千円	総務課
黒沢尻北小学校屋内運動場照明LED化事業	黒沢尻北小学校の屋内運動場照明LED化工事 5,399千円	
黒沢尻北小学校防犯カメラ設置事業	黒沢尻北小学校の防犯カメラ設置工事 2,455千円	
二子小学校LED照明改修事業（CO2対策事業）	二子小学校の照明LED化、太陽光発電設備、蓄電池設置工事設計業務委託 7,880千円	
中学校PCB廃棄処分事業	中学校PCB廃棄物処分業務委託 9,214千円	
中学校トイレ便器洋式化推進事業	中学校トイレ便器の洋式化（上野中学校、北上中学校、北上北中学校）工事設計業務委託及び工事 55,986千円	
南中学校特別教室屋根改修事業	南中学校の特別教室屋根改修工事 1,836千円	
江釣子中学校長寿命化改良事業	江釣子中学校長寿命化改良工事設計業務委託 26,265千円	
飯豊中学校暖房機器更新事業	飯豊中学校の暖房機更新工事設計業務委託 2,400千円	
飯豊中学校屋内運動場照明LED化事業	飯豊中学校の屋内運動場照明LED化工事 4,570千円	
和賀東中学校LED照明改修事業（CO2対策事業）	二子小学校の照明LED化、太陽光発電設備、蓄電池設置工事設計業務委託 8,586千円	
新黒沢尻幼稚園整備事業	黒沢尻幼稚園新築工事設計業務委託 31,453千円	
藤根幼稚園北側フェンス更新事業	藤根幼稚園の北側フェンス更新工事 948千円	
藤根幼稚園屋根改修事業	藤根幼稚園の屋根改修工事 7,286千円	
（仮称）新中央学校給食センター建設事業	（仮称）新中央学校給食センター建設に係る建設支援業務委託外 5,268千円	
特別支援教育事業	特別支援教育専門調査員を配置し支援を要する児童生徒の就学審議や相談、発達検査を実施 2,987千円	学校教育課

主要事業	事業概要	所管課
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員7人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 36,627千円	学校教育課
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 51,960千円	
教職員支援事業	教職員の勤務時間の適正管理と負担軽減を図るためタイムカードを導入 1,671千円	
教育相談・教育研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（問題行動1人、適応指導1人、ことばの教室3人） ・学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 20,844千円	
学力ステップアップ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・算数の学力向上のため、非常勤職員4名を任用配置 ・中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 ・英語教員の指導力向上のため、英語指導中央研修を受講 4,567千円	
地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業	スクールガードの養成講習会の開催 スクールガード・リーダー2名による学校の巡回指導 990千円	
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校 42,056千円 スクールバス 6校 約180人 通学自動車 3校 約40人 通学定期等 5校 約150人 中学校 18,713千円 スクールバス 2校 約80人 通学自動車 1校 2人 通学定期等 3校 約30人	
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 小学校 24,295千円 中学校 15,892千円	

主要事業	事業概要	所管課
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の本整備 小学校における英語活動等国際理解活動推進事業 プログラミング教材の計画的整備 教育用コンピュータ整備 小学校 教育用PC:555台 校務用PC:379台 中学校 教育用PC:369台 校務用PC:232台 総合的学習取り組み支援 体育大会、文化コンクール出場補助等 小学校 148,073千円 中学校 116,386千円	学校教育課
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 要保護・準要保護 約281人 特別支援教育等 約140人 25,142千円 中学校 要保護・準要保護 約187人 特別支援教育等 約88人 26,303千円	
通学路の安全整備事業	通学路の安全を確保するため、交差点・路側帯のカラー舗装化、標識の設置等を実施 5,000千円	
英検受験料補助事業	英語力の向上を目指し、生徒に対して英検の受験料（5級から2級まで全額）を助成 1,800千円	
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児1人当たり 2,000円 1クラス当たり 50,000円 私立幼稚園 5園 3,450千円	子育て支援課
私立幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園園児の保護者の所得に応じて保育料を補助し、保護者の経済的負担を軽減 98,835千円	
私立保育所助成等事業	私立保育園、認定こども園、小規模保育事業等における保育の実施に助成 地域活動事業分 5園 400千円 延長保育事業分 11園 12,703千円 障がい児保育事業分 12園 47,212千円 一時的保育事業分 2園 3,160千円 一時預かり事業分 2園 2,775千円 運営費補助（保育所） 10園 18,650千円 （認定こども園） 2園 3,662千円 （建設償還分） 2園 10,462千円 産休等代替職員費補助 3人 1,428千円	

主要事業	事業概要	所管課
病後児保育事業	病気の回復期にあり集団保育や登校が困難な生後6カ月からの児童を一時的に保育 市直営（小学校6年生ままで） 9,784千円 私立保育園（小学校3年生ままで） 7,158千円	子育て支援課
ファミリーサポートセンター事業	会員登録した育児の援助ができる者と、育児の援助を受けたい者の相互援助活動の調整 4,490千円	
放課後児童健全育成事業	日中家庭に保護者がいない児童に対し、遊びを通して健全な育成活動を行うため放課後児童クラブ（学童保育所）に事業委託 304,209千円	
学童保育所施設建設事業	江釣子学童保育所おひさまクラブの移転新築設計業務委託 15,474千円	
地域子育て支援事業	地域全体で子育てを支援する基盤を形成するための子育て家庭に対する育児支援 公立保育園での実施 2園 12,191千円 私立保育園に事業委託 2園 15,684千円	
保育所保育実施委託事業	私立保育園に、入所人数に応じて、国が規定する保育所運営単価に基づいた保育委託料を支弁 私立保育園 10園 1,071,175千円 市外 23,994千円	
施設型給付事業	認定こども園等に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた施設型給付を支給 認定こども園（2園）等 226,564千円	
地域型保育給付事業	特定地域型保育事業者に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた地域型保育給付を支給 小規模保育事業所（16ヶ所）、 事業所内保育事業所（1カ所）等 484,173千円	
保育園空調設備新設事業	鳩岡崎保育園及び口内保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。 28,145千円	
子育て世帯住宅支援事業	子育て世帯が市内に住宅を取得又は親と同居する住宅のリフォームを行う際に、費用の一部を補助する。 40,000千円	
子育て支援コンシェルジュ設置事業	子育て支援世代に対し、各種案内、子育て支援全般の情報を提供する支援員を設置する。 2,010千円	
子ども・子育て支援事業計画策定事業	子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査業務委託 2,000千円	

主要事業	事業概要	所管課
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母又は父子家庭の父が適職に就くため、指定する講座を受講した場合、受講料の一部を支給 自立支援教育訓練給付金 84千円	子育て支援課
婦人相談員設置事業	離婚問題や配偶者からの暴力などの相談業務の充実を図るため婦人相談員を配置 2,177千円	
家庭児童相談室設置事業	家庭児童福祉に関する相談及び指導業務を充実強化し、家庭における適正な児童の教育とその福祉の向上を図るため家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員を配置 4,541千円	
児童手当等給付事業	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、中学校修了前までの児童を養育する者に児童手当を支給 1,546,000千円	
児童扶養手当給付事業	父親又は母親のいない児童の家庭又は実質的に父親又は母親が不在の状態にある児童の家庭に対し、その生活の安定と自立の促進を図ることを目的として支給 347,856千円	
子どもの生活実態調査事業	子どもの生活実態調査の調査票集計及び結果分析 3,000千円	
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金250館 13,423千円	
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 成人式開催事業 807千円 子どもの読書活動推進事業 112千円 地域教育力向上支援事業 1,537千円 地域教育力向上放課後子ども教室設置事業 326千円	
地区交流センター生涯学習事業	地区交流センターにおける社会教育・生涯学習事業の実施委託（指定管理者：16地区自治組織） 各種生涯学習事業費、生涯学習指導員人件費 公民館保険 68,302千円 バス借上補助 3,624千円	
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	

主要事業	事業概要	所管課
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 3,200千円	生涯学習 文化課
芸術文化振興事業	北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 2,500千円 青少年鑑賞事業補助 1,600千円 大学生等芸術文化活動合宿事業費補助金事業 1,000千円 北上市民劇場開催費補助 1,700千円 利根山光人記念美術館管理事業 3,406千円 利根山光人記念美術館企画事業 185千円 利根山光人記念美術館20周年記念事業 138千円 芸術文化功労顕彰事業 244千円 芸術文化振興事業 188千円 地域の芸術環境づくり助成事業補助 5,000千円	
さくらホール管理事業	さくらホール管理運営実施委託 212,464千円 (指定管理者：(一財)北上市文化創造) (一財)北上市文化創造運営補助 63,450千円 さくらホール備品購入事業 662千円 さくらホール賃貸借事業 1,312千円	
さくらホール地下機械室ヒートポンプ設備改修事業	スクリーヒートポンプチラーオーバーホール作業(3号機) 5,465千円	
さくらホール井水除砂装置改修事業	さくらホールサンドセパレーター交換改修事業 2,154千円	
さくらホール大中ホール音響調整卓システム改修事業	大中ホール音響調整卓交換改修事業 144,030千円	
さくらホール舞台機構設備制御装置更新事業	舞台機構設備制御装置更新事業 38,541千円	
さくらホール空調設備修繕事業	冷水圧力バイパス弁交換修繕工事 1,242千円	
さくらホールLED照明改修事業(CO2対策事業)	LED照明改修事業(設計業務委託) 8,482千円	
日本現代詩歌文学館管理事業	管理運営の実施委託 118,944千円 (指定管理者：(一財)日本現代詩歌文学館運営協会) 電話交換機等借上料 502千円 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,750千円 日本現代詩歌文学館修繕工事 1,500千円	

主要事業	事業概要	所管課
日本現代詩歌文学館 舞台照明更新事業	舞台照明スポットライト更新事業 1,549千円	生涯学習 文化課
日本現代詩歌研究センター空調機更新工事	研究センター空調機更新工事 48,787千円	
日本現代詩歌文学館 研究センター不活性ガス消火設備改修事業	研究センター不活性ガス消火設備交換改修事業 5,683千円	
日本現代詩歌文学館 給水ポンプユニット交換修繕事業	給水ポンプユニット交換修繕事業 2,073千円	
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施及び学習情報の提供 ・生涯学習センターホームページ 69千円 ・電子版生涯学習ガイドブック 40千円	
生涯学習講座等開催事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、同大学ゼミナール、市民交流講座、富士大学市民セミナー 740千円 ・まちづくり出前講座 240千円	
生涯学習センター管理事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 103,117千円	
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能団体連合会運営費補助金 192千円 民俗芸能保存育成等補助金（5団体） 466千円	文化財課
樺山歴史の広場復元住居建替事業	樺山歴史の広場の復元住居の解体及び改修 6,400千円	
多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備（実施設計業務委託） 23,440千円	
遺跡発掘調査事業	試掘調査 緊急発掘調査 （公共事業、民間開発、個人住宅建設等に伴う発掘調査） 21,906千円 内容確認調査 2,853千円 出土遺物保存処理 826千円	文化財課 （埋蔵文化財センター）
埋蔵文化財センター空調設備設置事業	埋蔵文化財センターの作業室等に空調設備を設置 18,588千円	

主要事業	事業概要	所管課
企画展示等事業	〔本館〕 テーマ展「丹治敬子さんが描いた農村の一年」 企画展「會田コレクションと岩手ゆかりの刀剣展」 企画展「會田コレクションと古瀬戸の美」 企画展「昔の道具とくらし展」 企画展「北の現代刀展」 特別展「慶念坊とその時代展」 収蔵資料展「新収蔵資料展」 収蔵資料展「春の人形展」 〔和賀分館〕 特別展「ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出からみた昆虫の世界展」 企画展「バードカービング展 1,876千円	博物館
博物館収蔵庫整備事業	本館収蔵庫に高層棚を設置 1,791千円	
学校給食事業	学校給食実施事業 中央学校給食センター 56,668千円 ・供給校 小学校等11校、幼稚園1園 ・供給食数 2,725食 北部学校給食センター 52,474千円 ・供給校 小学校2校、中学校5校 ・供給食数 3,113食 西部学校給食センター 137,568千円 ・供給校 小学校5校、中学校等5校、幼稚園3園 ・供給食数 2,773食 学校給食用食器等更新事業 1,944千円 (中央：角仕切皿) 施設改修工事 31,531千円 (北部：蒸気・ドレン配管更新実施設計) (西部：蒸気・ドレン配管更新事業) 施設修繕 1,573千円 (北部：炉筒煙管ボイラー耐火材張替修繕) 機器借上 3,540千円 (北部：食器食缶洗浄機更新) 地場産品導入支援事業(西部) 1,000千円	学校給食センター
図書館資料整備・システム管理事業	図書資料購入・整理、近世近代文書整理・保存、地域資料整理・保存、図書館データ管理、システム管理、他館相互貸借 24,741千円	中央図書館
読書推進事業	ブックスタート、読書通帳、読書のつどい、おはなし会、読書ボランティアグループ発表交流会、収蔵資料展と講演会等 1,317千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の巡回運行による館外奉仕活動 102か所 1,206千円	

主要事業	事業概要	所管課
和賀図書館移転整備事業	和賀図書館を和賀庁舎内へ移転し、利用者の利便性の向上及び図書館機能の拡充を図る 38,203千円	中央図書館
鬼の館企画展、特別展事業	企画展「鬼剣舞写真帖」 逢魔が時ナイトミュージアム 661千円	鬼の館
鬼の館芸能公演・大乘神楽大会事業	芸能公演 鬼剣舞公演（14回） 第24回大乘神楽大会 1,087千円	
鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と地域の伝統文化、民俗芸能の紹介 334千円	
鬼の館屋根塗装修繕事業	鬼の館の屋根の全面塗装を行い、建物の長寿命化を図る 29,544千円	
スポーツ大会等補助	市体育協会事業費補助 5,254千円 県民体育大会選手派遣事業補助 1,500千円 各種大会開催費補助 500千円 各種大会参加事業費補助 1,500千円 いわて北上マラソン大会補助 4,850千円 奥羽横断駅伝競走大会負担金 700千円 14,304千円	スポーツ 推進課
中高年スポーツ事業	高齢者筋力向上トレーニング教室 187千円	
学校体育施設開放事業	小学校17校、中学校9校の体育施設開放 12,450千円	
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助 1,200千円	
北上っ子スキー体験事業費補助金	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対し補助 3,000千円	
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助 2,000千円	
ラグビーW杯・東京五輪事前合宿等誘致事業	事前大会やキャンプ地に関連する説明会への参加や、組織委員会への訪問、PR活動 3,804千円	
チャレンジデー実行委員会負担金	チャレンジデー実行委員会への負担金 1,000千円	
スポーツコミッション推進事業	スポーツコミッション組織への負担金 スポーツを観光資源としたツーリズムの推進や各種大会・合宿誘致、スポーツイベントの創出を行い、スポーツを核とした交流人口拡大による地域活性化を図るスポーツコミッション推進事業 9,313千円	

主要事業	事業概要	所管課
スポーツツーリズムプロデューサー設置事業	地域資源を生かしたスポーツツーリズムの展開による地域経済への取り組みを推進するため、地域おこし協力隊員の雇用 2,400千円	スポーツ 推進課
スポーツツーリズムプロデューサー設置事業	地域資源を活用してスポーツツーリズム展開の活動をする地域おこし協力隊員への活動費補助 1,600千円	
北上総合運動公園体育施設管理運営事業	北上総合運動公園の管理運営 ・指定管理料等 136,116千円	
旧体育施設等解体事業	廃止した体育施設の解体工事 34,953千円	
岩崎野球場放送設備改修事業	岩崎野球場の放送設備更新工事 4,158千円	
江釣子野球場散水用ポンプ更新事業	江釣子野球場の散水用ポンプ更新工事 1,853千円	
柔剣道場倉庫床改修事業	柔剣道場倉庫の床改修工事 1,410千円	
サイクルロードコース誘導案内表示設置事業	市内100kmサイクルロードコースへの誘導案内板設置工事 1,850千円	
北上第1運動場暗渠排水改修事業	北上第1運動場の暗渠排水改修工事 1,566千円	
北上総合体育館空調・照明改修事業	北上総合体育館の空調及び照明改修工事 460,097千円	
北上陸上競技場避雷設備設置事業	北上陸上競技場に避雷設備設置工事 6,188千円	

子育て・就学前教育

平成30年度子育て・就学前教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市の全ての就学前の子どもが人権を尊重され、豊かな生活を享受し、健全な人間形成の基礎を培うことを目指し、乳幼児期から成長過程に応じた援助に努め、教育視点と児童福祉的視点とが融合された総合的な判断に基づいた子育て支援を行うとともに、一貫した教育体系を構築していきます。

II 重点施策

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

- (1) 多様化する保育ニーズに対応するため、特別保育の充実に努めるとともに、増加する保育所入所希望者への対応や待機児童の解消に向け、小規模保育事業に対する支援や全公立幼稚園における預かり保育の拡充等による受入児童数の拡大に取り組みます。
- (2) 教育・保育を提供するために必要な幼稚園教諭・保育士などの人材を確保するため、処遇の改善とともに潜在保育士の掘り起こしや新卒保育士の確保に向けて取り組みます。
- (3) 放課後児童の健全育成については、各学童保育所が円滑かつ適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

- (1) 安心して子育てができるよう、保育所等の利用者負担額については、平成29年度より市の独自軽減策として多子軽減の対象世帯を拡大しており、私立幼稚園の保育料については、就園奨励費補助金を交付するなど、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減に継続して取り組みます。
- (2) 市内の住宅取得や親と同居するための住宅リフォームの費用の一部の補助について、一部拡大のうえ継続し、子育て世帯の経済支援や定住促進を図ります。
- (3) 援助が必要なひとり親家庭の生活の安定と自立のため、継続して経済的支援等を行い、子どもの生活実態調査の結果を検証し、児童の健全な育成につなげます。

3 地域における子育て支援の推進

- (1) 子育て世代に対し、講座の開催などを通じて、子育てに関する学習の機会を提供します。
- (2) ファミリーサポートセンターでは、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげる件数を増やすとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援の充

実に努めます。

(3) 市内4か所に設置されている地域子育て支援センターにおいて、あそびの広場、園庭開放、育児講座などを実施するとともに、子育て支援コンシェルジュを配置し、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めます。

(4) 一時預かり保育、延長保育、障がい児保育及び病後児保育など多様化する保育ニーズに対応するため、民間の幼稚園、保育所及び認定こども園に対し事業費補助や運営費補助を行い、安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

(1) 幼稚園、保育所等、小学校及びその他の関係機関が連携して幼児教育振興プログラムを実践し、小学校への円滑な接続に努めます。

(2) 保育環境の改善を図るため、黒沢尻幼稚園及び江釣子学童保育所の移転新築を進めるとともに、横川目幼稚園及び横川目保育園の認定こども園化を推進します。また、公立幼稚園・保育園へエアコンの設置を順次進めます。

5 保護を要する児童などへのきめ細かな取り組みの推進

(1) 関係機関と連携し、児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に努めます。

(2) 障がい児の健全な発達を支援するため、子ども療育センターによる幼稚園や保育所等への巡回指導と連携し、療育を必要とする子どものサポートと保護者への育児支援を行います。また、障がい児が乳幼児期から成人期に至るまで、一貫性のある適切かつ継続的な支援を受けられるようにするため、保健、医療及び教育・保育などの関係機関が情報を共有し、相談支援ファイルの活用を充実させます。

平成30年度子育て支援課主要施策・事業計画

主要施策	具体的施策	事業名	事業費 (千円)
子育てと仕事 が両立で きる環境の 充実	多様な保育サービスの推進 ◆保育所への乳幼児等の柔軟な受入れ、入所需要に応じた定員を見直し、保育ニーズに対応した施設整備、多様な設置主体の保育経営への参入などを促進し、保護者が保育所やサービスを選択できるよう保育体制を構築する。 ◆就労形態の多様化に伴う保育需要への対応が求められていることから、乳児保育、延長保育、障がい児保育等を行う保育所の充実に努める。 ◆多様なニーズに対応できる保育士の確保・資質向上のため、保育士、幼稚園教諭の研修等の充実に図る。 ◆次期子ども・子育て支援事業計画策定に向け、子ども・子育てに係る現在の利用状況や、潜在的な需要を把握する。	保育園保育実施事業（委託）	1,071,175
		施設型給付事業	226,564
		地域型保育給付事業	484,173
		病後児保育事業	16,942
		私立保育所運営費助成事業	20,933
		私立認定こども園運営費助成事業	11,841
		子ども・子育て支援事業計画策定事業	2,000
	幼稚園教育環境の整備 ◆保護者の多様なニーズに対応するため、幼稚園での預かり保育や教育相談等各種事業の充実に努めるとともに、豊かな情操・創造力・社会性が身につくよう幼稚園教諭の資質の向上を図る。また、保育環境の改善を推進する。	一時預かり事業費補助金	2,775
		私立幼稚園運営費助成事業	3,450
		新黒沢尻幼稚園整備事業	31,453
	幼稚園・保育所における障がい児受入れの推進 ◆障がい児保育は、障がい児にとって集団生活や生活習慣などの面で大きな効果が期待されるため、幼稚園・保育所の受入れ態勢を充実するとともに、幼稚園教諭・保育士の研修を通じて障がい児への理解を深め、療育関係機関等と連携を図りながら推進する。	障がい児保育事業費補助金	47,212
		学童保育所の充実 ◆就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学校児童に対して、施設を利用して適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図るとともに、適切に運営できるように支援する。 ◆江釣子学童保育所の施設整備を進める。	放課後児童健全育成事業
学童保育所運営費助成事業			9,500
子育て家庭 への支援	経済的負担の軽減（新子育て応援1億円プロジェクト） ◆子育て世帯の経済支援及び定住促進を図るため、市内に住宅を取得したり、新たに親と同居するために住宅のリフォームを行う際に費用の一部を補助する。	子育て世帯住宅支援事業	40,000
		経済的支援の充実 ◆ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当の給付を継続して実施する。 ◆ひとり親家庭の父や母を対象とした職業訓練等により就業に結び付く資格を取得するために給付する母子家庭自立支援給付金を継続し、生活の安定と自立を支援する。	児童扶養手当給付事業
	母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業		2,205

主要施策	具体的施策	事業名	事業費 (千円)
子育て家庭への支援	◆家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として、0歳児から中学校修了前の児童を養育している人に児童手当を支給する。	児童手当等給付事業	1,546,000
	◆精神または体に障がいのある20歳未満の児童を養育しており、所得が一定の基準に達しない家庭に対し国から支給される特別児童扶養手当の申請手続を適正に実施する。	特別児童扶養手当取扱事務事業	626
	◆子どもの生活実態調査の結果を分析し、子どもの貧困対策方針案を策定する。	子どもの生活実態調査事業	3,000
地域における子育て支援の推進	ファミリーサポートセンターの充実 ◆育児の援助を受けることを希望する人と援助を行うことができる人を会員とする相互援助組織であるファミリーサポートセンター事業及び出産直後の家庭への家事・育児支援のサポート会員を派遣する産褥期サポート事業の充実を図る。	ファミリーサポートセンター事業	4,490
	地域子育て支援センターによる交流の場づくり ◆乳幼児及び保護者の相互交流を行う場所、子育ての不安や悩みについての相談や情報の提供等ができる場所として、地域子育て支援センターの充実を図る。	地域子育て支援センター事業	22,605
子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備	幼稚園・保育所・小学校の連携 ◆義務教育の基礎づくりのため、幼稚園・保育所・小学校の密接な連携に努め、必要に応じて子ども一人ひとりの情報交換を行うなど就学前教育の充実と小学校への円滑な接続に取り組む。	—	—
	幼稚園・保育所の統合 ◆地域の実情に応じて、幼稚園と保育所との統合による認定こども園化などを検討する。	—	—
	保育園空調設備新設事業 ◆鳩岡崎保育園及び口内保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。	保育園空調設備新設事業	28,145
保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進	児童虐待防止ネットワークの充実 ◆児童虐待による深刻な被害や死亡事例があってはならないとの認識の下、児童相談所、医療、保健、教育、警察等で構成する北上市要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関と連携しながら、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応等きめ細やかなネットワーク体制の充実を図る。	要保護児童対策地域協議会 ケース検討会議、児相定例会 教育福祉連絡会議	—
	子育て相談体制の充実 ◆専門的対応を必要とする複雑化、困難化した児童相談に対応するため、家庭児童相談員を配置し相談機能の強化に努める。	家庭児童相談室設置事業	4,541
	婦人相談等の充実 ◆婦人相談員を配置し、女性の相談相手として、随時必要な情報提供を行い支援する。また、必要に応じ母子生活支援施設や助産施設への入所を支援する。	婦人相談員設置事業 母子施設入所措置事業 助産施設入所措置事業	2,989

幼稚園・保育園・認定こども園の園児数

平成30年5月1日現在

■幼稚園

区分	園名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)				学級数	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	3歳児	4歳児	5歳児			
市立	黒沢尻幼稚園	常盤台一丁目7番66号	昭和46年度	180	79	22	29	28	5	3,684	1,229
	更木幼稚園	更木12地割61番地	昭和51年度	65	19	8	6	5	2	1,502	340
	江釣子幼稚園	滑田15地割57番地	昭和46年度	150	81	28	22	31	5	6,741	980
	横川目幼稚園	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	80	19	3	7	9	2	1,556	467
	藤根幼稚園	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	75	34	4	10	20	3	2,533	544
計				550	232	65	74	93	17	16,016	3,560

区分	園名	所在地	開園年度	認可定員 (人)	園児数				学級数	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	3歳児	4歳児	5歳児			
私立	専大北上幼稚園	柳原町一丁目1番1号	昭和40年度	270	245	76	78	91	9	5,097	1,253
	やさか幼稚園	北鬼柳19地割6番地1	昭和53年度	180	104	34	45	25	5	2,093	1,340
	むらさきの幼稚園	村崎野14地割441番地1	昭和46年度	240	208	66	78	64	9	5,456	1,671
	暁の星幼稚園	中野町二丁目23番7号	昭和32年度	200	128	45	38	45	6	1,599	1,052
	大堤幼稚園	相去町高前檀6番地13	昭和54年度	230	119	38	43	38	6	12,229	1,489
計				1,120	804	259	282	263	35	26,474	6,805

合計				1,670	1,036	324	356	356	52	42,490	10,365
----	--	--	--	-------	-------	-----	-----	-----	----	--------	--------

※ 3歳児には、満3歳児を含む

■保育園

(単位：人)

区分	園名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)							敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
市立	大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	144	2	16	24	34	34	34	4,720	867
	二子保育園	二子町鳥喰前49番地6	平成7年度	110	111	1	17	20	24	25	24	4,449	623
	口内保育園	口内町新町99番地1	昭和45年度	50	34	0	4	8	5	9	8	3,223	540
	南保育園	相去町東裏22番地	昭和61年度	70	76	0	10	15	14	18	19	2,145	484
	江釣子保育園	上江釣子17地割105番地1	昭和57年度	100	104	2	12	18	23	25	24	4,798	707
	鳩岡崎保育園	鳩岡崎3地割44番地17	昭和63年度	70	72	1	9	12	16	18	16	3,825	450
	横川目保育園	横川目36地割42番地5	昭和51年度	70	62	2	11	8	15	14	12	2,824	540
計				608	603	8	79	105	131	143	137	25,984	4,212
私立	黒沢尻保育園	鍛冶町一丁目11番72号	平成24年度	156	156	15	24	28	29	30	30	2,845	1,343
	川岸保育園	川岸三丁目20番19号	昭和54年度	120	117		12	18	27	30	30	2,313	635
	北上保育園	本石町二丁目3番40号	昭和47年度	80	73	16	28	29				2,064	572
	立花保育園	立花1地割1番地	昭和44年度	60	59		6	12	14	17	10	1,546	456
	くにみ保育園	稲瀬町上台586番地2	昭和53年度	50	52	3	9	7	11	13	9	2,312	410
	相去保育園	相去町上大谷地55番地3	昭和55年度	60	70	5	12	12	15	12	14	4,942	471
	わがの里保育園	下江釣子10地割67番地2	平成12年度	140	147	16	23	25	27	28	28	3,618	806
	おにやなぎ保育園	鬼柳町都鳥13番地1	平成16年度	100	102	2	16	18	22	22	22	3,653	812
	ときわだい保育園	藤沢21地割180番地1	平成23年度	100	111	15	18	18	20	20	20	6,039	991
	いとよ保育園	村崎野12地割74番地1	平成29年度	120	125	15	18	18	25	25	24	9,948	1,315
計				986	1,012	87	166	185	190	197	187	39,281	7,809
合計				1,594	1,615	95	245	290	321	340	324	65,265	12,021

■認定こども園

(単位：人)

区分	園名	所在地	開園年度	利用定員 (人)	園児数(人)							敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
					合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
私立	いわさき認定こども園	和賀町岩崎18地割57番地14	平成21年度	100	102		12	12	27	28	23	4,294	828
	ふたば認定こども園 双葉幼稚園	花園町二丁目5番50号	平成26年度	190	196	2	18	21	50	53	52	1,190	1,313
合計				290	298	2	30	33	77	81	75	5,484	2,141

小規模保育事業所・事業所内保育事業所・認可外保育施設等の児童数

平成30年5月1日現在

■ 小規模保育事業所

事業所名	所在地	事業開設年度	利用定員 (人)	園児数(人)			
				合計	0歳	1歳	2歳
そらいろ保育園	鬼柳町堰合117番地2	平成27年度	18	18	6	6	6
ぶっちらんど保育室	村崎野14地割432番地45	平成27年度	12	13	3	5	5
キッズランド未来	常盤台二丁目4番62号	平成27年度	12	16	0	13	3
ガーデン村崎野園	村崎野5地割2番地5	平成27年度	6	6	6	0	0
ゆめいろ保育園	常盤台一丁目52番13号	平成27年度	18	18	6	6	6
ガーデン北上中央	さくら通り三丁目14番30号	平成27年度	12	11	1	6	4
ニチキッズ北上さくら保育園	黒沢尻三丁目1番5号	平成28年度	19	19	6	7	6
ひよこ保育園	中野町一丁目9番19号	平成28年度	12	16	2	8	6
和の色保育園	村崎野13地割126番地7	平成28年度	12	11	1	5	5
大堤ぼけっと保育園 (旧:ベビーホームあい)	大堤北二丁目8番1号	平成28年度	19	19	7	8	4
ガーデン北上東	黒沢尻一丁目19番70号	平成28年度	10	10	2	3	5
どれみ保育園	さくら通り一丁目6番26号	平成29年度	12	16	3	8	5
ぼっぷらんど保育園	北鬼柳7地割41番地1 ベレットタウンC棟	平成29年度	12	12	3	5	4
こぐま保育園	さくら通り二丁目10番59号	平成30年度	12	18	5	8	5
みつばち保育園	川岸三丁目13番25号	平成30年度	10	10	4	5	1
ひまわり保育園	黒沢尻三丁目17番35号	平成30年度	9	12	1	10	1
合計			205	225	56	103	66

■ 事業所内保育事業所

事業所名	所在地	事業開設年度	利用定員 (人)	園児数(人)			
				合計	0歳	1歳	2歳
ひたかみ保育所	北鬼柳22地割46番地	平成28年度	45	32	4	13	15
合計			45	32	4	13	15

■ 認可外保育施設等

※児童数は平成29年10月1日現在

施設名	所在地	事業開設年度	定員 (人)	児童数(人)							
				合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4-6歳	学童	
認可外 保育施設	ちゃいんどほうす保育所	大曲町5番4号	昭和63年度	56	18	2	5	5	5	1	0
	ベビーホームこぼと	二子町上野120番地	昭和58年度	24	17	2	9	2	4	0	0
	大堤保育所	大堤北一丁目3番21号	昭和56年度	21	14	0	3	7	4	0	0
	BABY-CLUB MOMO園	青柳町二丁目6番40号	平成17年度	125	109	8	13	17	16	37	18
	キッズハウス天使のえくぼ	本通り一丁目4番20号	平成15年度	50	26	2	4	4	2	7	7
	託児所 ぼぼらす	町分3地割3番地2	平成18年度	50	33	2	12	8	7	2	2
	ぼえむ☆たち花	立花10地割34番地	平成19年度	29	75	7	27	28	9	4	0
	ニチキッズ北上本通り保育園	本通り四丁目13番8号	平成29年度	18	10	5	3	2	-	-	-
小計			373	302	28	76	73	47	51	27	
事業所内 保育施設	岩手県立中部病院院内 保育所おひさま保育所	村崎野17地割10番地	平成21年度	45	45	12	13	11	3	6	0
	北上済生会病院附属職 場保育所なでしこ保育 園	花園町三丁目4番45号	昭和50年度	30	9	1	2	2	4	0	0
	にこにこ託児所(岩手 ヤクルト販売株)	相去町平林14番地10	平成3年度	2	0	0	0	2	0	0	0
	チャイルドケア ルーム バック	北工業団地2番25号	平成20年度	8	3	0	3	0	0	0	0
	しらゆり保育園	九年橋三丁目18番16号	平成28年度	18	6	2	1	3			
	小計			101	65	15	19	18	7	6	0
合計			474	367	43	95	91	54	57	27	

学童保育所（放課後児童クラブ）の児童数

平成30年5月1日現在

■学童保育所（放課後児童クラブ）

放課後児童クラブ の名称	設置（運営） 主体名	小学校区	所在地	事業開設年度	児童数(人)		
					合計	1～3年生	4～6年生
第一みつばち	北上学童保育所	黒沢尻東	中野町一丁目8番44号	昭和45年度	45	37	8
第二みつばち				平成22年度	43	37	6
第三みつばち				平成27年度	44	37	7
第一ひかり		黒沢尻西	本石町一丁目6番18号	昭和49年度	36	26	10
第二ひかり				平成22年度	38	25	13
第三ひかり				平成30年度	36	29	7
第一つくし		黒沢尻北	常盤台一丁目7番1号	昭和53年度	44	33	11
第二つくし				平成22年度	46	33	13
第三つくし				平成22年度	44	36	8
第四つくし				平成29年度	44	31	13
第一たんぽぽ		飯 豊	村崎野5地割6番地24	昭和61年度	43	36	7
第二たんぽぽ				平成22年度	45	37	8
第三たんぽぽ				平成27年度	45	35	10
すみれ	北上南学童保育所	南	相去町葛西檀15番地4	昭和55年度	47	28	19
なのはな				平成22年度	44	26	18
すずらん			相去町葛西檀15番地6	平成22年度	45	29	16
たけのこ		鬼 柳	鬼柳町都鳥63番地1	昭和63年度	41	26	15
かたばみ				鬼柳町都鳥45番地2	平成22年度	27	17
ひまわり	江釣子学童保育所	江釣子	上江釣子17地割2番地4	平成12年度	52	35	17
おひさま1				下江釣子16地割200番地	平成22年度	38	25
おひさま2			平成29年度		38	24	14
第1どんぐり	二子学童保育所	二 子	二子町鳥喰22番地18	平成13年度	40	29	11
第2どんぐり				平成30年度	29	20	9
くれよん	笠松学童保育所	笠 松	和賀町横川目33地割2番地2	平成13年度	20	12	8
さくらっ子	たちばな学童保育所	立 花	立花18地割157	平成14年度	33	21	12
第1わがの子	和賀東学童保育所	和賀東	和賀町長沼6地割4番地2	平成15年度	45	32	13
第2わがの子				平成29年度	42	33	9
あおぞら	黒岩学童保育所	黒 岩	黒岩16地割26番地1	平成17年度	19	14	5
くにみ	稲瀬学童保育所	照 岡	稲瀬町前田447	平成18年度	25	16	9
くちない	口内学童保育所	口 内	口内町新町99番地1	平成19年度	17	8	9
しらゆり	更木学童保育所	更 木	更木12地割155番地1	平成19年度	16	14	2
成田	成田学童保育所	飯 豊 南城(花巻市)	成田25地割311番地	平成20年度	10	10	0
いわさき	いわさき学童保育所	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地8	平成20年度	42	25	17
わにっこ	和賀西学童保育所	和賀西	和賀町横川目7割134番地3	平成27年度	23	17	6
34クラブ	14学童保育所				1,246	893	353

学 校 教 育

平成 30 年度 北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と学校、家庭、地域が連携を図り、互いにその役割を果たしながら、子供たちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適應など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災による被災地の苦境を忘れず、ともに支え合い郷土の発展を担う子供たちを育成することが教育に課せられた使命と考えます。

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

重点施策

生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

- 1 確かな学力の定着及び英語力と科学力の向上
- 2 校内研究・研修の充実
- 3 生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成と教育相談機能の充実
- 4 道徳教育、体験活動等の推進
- 5 体力づくりや運動に親しむ児童生徒の育成と学校保健の充実
- 6 復興教育の推進
- 7 キャリア教育の充実

II 児童生徒への就学支援

- 1 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実
- 2 就学支援体制の充実と早期からの教育支援
- 3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育の充実

III 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- 1 社会に開かれた学校づくり
- 2 特色ある教育課程の編成
- 3 学校図書館の充実

IV 小中学校における教育環境の整備

- 1 プログラミング教育の推進
- 2 学校安全の充実
- 3 食育指導・学校給食の充実

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

() は他機関の事業

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>1 確かな学力の定着及び英語力と科学力の向上</p>	<p>(1) 実態把握と諸調査の活用</p> <p>(2) 指導方法と指導体制の改善</p> <p>(3) 家庭学習習慣の形成</p>	<p>◆諸調査結果を活用した学校の組織的対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自校における諸調査(教科、質問紙)の分析及び指導方法の改善へ向けた取組 ・CAPDサイクルの構築 ・「確かな学び、豊かな学び」実現プランの活用 <p>◆個に応じた指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補充的な学習や発展的な学習の充実 <p>◆授業改善による授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びをとおり「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性」の資質・能力の育成をめざした授業の推進 <p>◆少人数指導・少人数学級によるきめ細かな指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の習熟の程度に応じた指導や課題別指導の実施 <p>◆自学・自習の習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と家庭の連携(家庭学習の手引き等の提示) ・小中連携の取組 <p>◆授業と連動した家庭学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級担任や教科担任による評価 ・量的、質的な改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・教務主任会議 ・(教務主任研修会) ・研究所学力向上部会 ・総合学力調査 ・(全国学力・学習状況調査) ・(県学習定着度状況調査) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p align="center">平均定着率の指標</p> <p>県学調 小 県比+1以上 中 県比+1以上</p> <p>全国学調 小 全国比±0 中 全国比±0</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援員 ・初任者研修 ・(初任者研修) ・(授業力向上研修) ・(授業力ブラッシュアップ事業) ・(小・中学校理科「エネルギー」領域指導力向上研修) ・(小学校外国語中核教員研修) ・(中高連携学力向上会議) ・(中学校数学教員研修会) ・(数学授業づくり推進教員養成研修) ・(中学校英語研修) ・(「英語が好きになる学校づくり」研修協力校授業公開研究会) ・(英語が好きになる学校づくり小中合同研修会) ・学校訪問 ・(学力・授業力向上担当者訪問指導(数)) ・(英語中1確認調査訪問指導) ・(授業づくり講座) ・学校図書館担当者研修会
	<p>(4) 外国語を学ぶ機会の拡充と充実</p> <p>(5) 科学に親しむ機会の拡充</p>	<p>◆児童・生徒の着実な英語力向上を図るための取り組み(新学習指導要領へ向けた具体的な取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手の充実による本物に触れる機会の充実 ・外国語への興味関心を高めるための各種事業の充実 ・外国語における小中連携と中学校の英語力向上に関する取り組み ・小学校において、外国語推進校を設置し、新学習指導要領へ対応 <p>◆科学への興味関心を高めるための各種事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒理科実験教室の開催 ・北上市ロボットコンテストの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語力向上推進アクションプラン <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p align="center">【H30 指標(目標値)】</p> <p>○英語を好きな割合 小6: 77% 中2: 66%</p> <p>○英検3級相当の英語力 中3卒業時: 50%</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手 ・ステップアップ英語講座 ・英語キャンプ ・中学生英語検定助成事業(受験料全額補助) ・研究所英語力向上部会 ・研究所研修講座 ・中学校英語科教員管外研修派遣 ・科学研究発表会 ・研究所科学力向上部会 ・プログラミング教育部会

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>2 校内研究・研修の充実</p>	<p>(1) 課題解決のための組織的な研究・研修の推進</p> <p>(2) 個人研究の推進</p>	<p>◆研究課題の明確化、焦点化による具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究を中心とした実践的な研究（一人一授業研の実施） ・自己啓発及び相互啓発による資質向上 <p>◆文部科学省・県教委・市教委の指定研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市指定研究 <ul style="list-style-type: none"> 〈二子小 29～30〉 〈東陵中 29～30〉 〈鬼柳小 30～31〉 〈和賀西中 30～31〉 <p>◆個人の教育課題に基づいた研究の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育研究発表会 ・（2年目研修） ・（3年目研修） ・研究所研修講座
<p>3 生徒指導の機能を活かし、自己指導能力の育成と教育相談機能の充実</p>	<p>(1) 生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実</p> <p>(2) 共通理解に基づく組織的な生徒指導の推進</p> <p>(3) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応</p>	<p>◆基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ◆コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導 <p>◆校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的・継続的指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の推進 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一歩調での指導 <p>◆組織的な対応と意図的・継続的な教育相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日常的な家庭との連携 ◆スクールカウンセラー等の効果的な活用 ◆適応支援教室「ひまわり広場」や教育相談機関との連携 ◆小中連携による早期発見と対応の充実 <p>・生徒指導主事研修会（2回）</p> <p>・市教育相談員</p> <p>・（要保護児童対策地域連絡会議）</p> <p>・教育福祉連絡会議</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>不登校児童生徒出現率について 当該年度の国と県の出現率の低い値をもとにその90%以内を目標とする。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・市教育相談員等 ・適応支援教室「ひまわり広場」 ・（スクールカウンセラー） ・（スクールソーシャルワーカー） ・（すこやかサポート） ・（学校生活サポート）

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>3 生徒指導の機能を活かし、自己指導能力の育成と教育相談機能の充実</p>	<p>(4) いじめの未然防止、早期発見、対応</p>	<p>◆「学校いじめ防止基本方針」の実効的運用</p> <p>◆定期的ないじめ調査等による多面的な積極的な認知と事案対処</p>
<p>4 道徳教育、体験活動等の推進</p>	<p>(1) 道徳の時間の充実</p> <p>(2) 教育活動全体及び家庭・地域との連携による道徳的実践力の育成</p>	<p>◆道徳の時間の確実な実施及び活用しやすい全体計画、指導計画への改善</p> <p>◆改正された学習指導要領の理解及び魅力ある道徳の時間への改善</p> <p>◆動植物とのふれ合いや自然体験等を通じた生命尊重の教育の充実</p> <p>◆家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実</p> <p>◆保護者・地域住民への公開</p> <p>◆児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨</p> <p>・伝統文化との出会い</p> <p>◆善行の奨励・認め合い</p>
	<p>(3) 集団の向上を図る特別活動の推進</p>	<p>◆望ましい人間関係を形成するための諸活動の工夫</p> <p>◆所属感を得られる学級活動の充実により、自己存在感の醸成</p> <p>◆自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援</p> <p>◆集団の向上を図る学校行事の充実</p>

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>4 道徳教育、体験活動等の推進</p>	<p>(4) 自主的・実践的な態度及び自己を生かす能力を養う特別活動の推進</p> <p>◆全体計画及び年間指導計画の作成と確実な実施</p> <p>◆発達の段階に応じた適切な自立を促す系統的な進路指導計画と指導の工夫</p> <p>◆職場体験、各種ボランティア活動等、自己を見つめることのできる体験活動の推進</p> <p>・職場見学、職場体験の充実</p> <p>(5) 「総合的な学習の時間」における探究的な学習の充実</p> <p>◆新学習指導要領に基づく「総合的な学習の時間」における探究的な学習の充実</p> <p>・探究的な学習の過程を一層重視</p> <p>・各教科等で育成する資質・能力の関連付けと実社会、実生活における活用の意識化</p> <p>・各教科等を越えた学習の基盤となる資質・能力の育成</p> <p>◆体験活動と言語活動の適切な位置付け</p> <p>(6) 学校間・校種間の取り組みの重複の解消</p> <p>◆9年間を見通したカリキュラムの情報交換</p> <p>・小中の学習内容の重複改善</p> <p>・児童・生徒の発達に応じた適切な学習活動</p>	<p>・事業所リスト</p> <p>・「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（総合的な学習の時間を核とした課題発見、解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力等向上に関する指導資料）の活用</p> <p>・「言語活動の充実に関する指導事例集」の活用</p>

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>5 体力づくりや運動に親しむ児童生徒の育成と学校保健の充実</p>	<p>(1) 基礎的な体力及び運動能力の向上</p> <p>(2) 各種大会の実施と積極的な参加</p> <p>(3) 保健指導の充実</p> <p>(4) 学校保健委員会活動の充実</p>	<p>◆基礎的・基本的な運動能力の伸長をねらう授業の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆体力及び運動能力の実態把握と計画的・継続的な体力づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「60運動」の推進 ◆部活動の適切な指導 <ul style="list-style-type: none"> ・自主的・自発的な活動への実施形態の工夫 ・定期的な休養日の設定 <p>◆各種体育行事への積極的な参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆個に応じた課題を解決するための具体的な指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健会、市教研養教部会及び関係機関との連携 ◆健康教育関係者との連携及び学校保健委員会の活動の充実
<p>6 復興教育の推進</p>	<p>◆各校の実状に応じた復興教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いわての復興教育」プログラムの活用 ・復興教育副読本の活用 ・実践的な防災教育の充実 ・市防災課との連携による防災教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育に係る学校訪問 ・(防災教育研修会) ・(教務主任研修会) ・(復興教育研修会)
<p>7 キャリア教育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆全体計画の作成、整備 <ul style="list-style-type: none"> ・「いわてのキャリア教育」の活用 ◆児童生徒一人一人のキャリア発達を促す諸能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・職場見学、職場体験と事後指導の充実 ・望ましい勤労観、職業観の育成 ◆発達段階を踏まえた段階的な指導 ◆関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・(実践的キャリア教育研修会) ・事業所リスト

Ⅱ 児童生徒への就学支援

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
<p>1 継続的な支援に基づく特別支援教育の充実</p>	<p>(1) 校内体制の整備</p> <p>(2) 特別支援教育に係る研修会の充実</p>	<p>◆「特別支援教育校内委員会」や「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実</p> <p>◆ADHD、LD等の障がいの理解ときめ細かな対応</p> <p>◆校内研修会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育エリアコーディネーターとの連携による具体的事例検討 障がいについての共通理解 <ul style="list-style-type: none"> (特別支援教育コーディネーター連絡会) 個別指導支援員 個別指導支援員研修会 (特別支援学校継続型訪問支援) 県特別支援教育支援員研修会への参加旅費補助
<p>2 就学支援体制の充実と早期からの教育支援</p>	<p>(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用</p> <p>(2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導</p> <p>(3) 特別支援学校と連携した教育支援</p>	<p>◆校内就学支援体制の充実と関係機関との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学相談の充実 早期発見、早期療育 保護者の意見の聞き取り <p>◆各種調査・検査及び個別相談会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応</p> <p>◆通常の学級に在籍する特別支援を要する児童生徒に係る個別の指導計画の作成</p> <p>◆通級指導の充実</p> <p>◆特別支援教育エリアコーディネーターの学校訪問要請</p> <ul style="list-style-type: none"> 市就学審議委員会 教育相談 新入生ことばの検査 幼児ことばの教室 特別支援教育専門調査員 言語通級指導教室 <ul style="list-style-type: none"> 〈黒沢尻東小〉 〈黒沢尻西小〉 〈江釣子小〉 LD等通級指導教室 <ul style="list-style-type: none"> 〈黒沢尻西小〉 〈北上中〉
<p>3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育</p>	<p>(1) 幼児の主體的な活動を保証する計画的な環境構成</p> <p>(2) 家庭、地域及び保育園、小学校との連携の強化</p> <p>(3) 積極的な研修の推進</p> <p>(4) 障がいのある幼児の受け入れ</p>	<p>◆計画的な環境構成による特色ある幼稚園経営の推進</p> <p>◆幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開</p> <p>◆幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化</p> <p>◆相談支援ファイルの活用</p> <p>◆園内研修及び自己研修の積極的な推進</p> <p>◆障がいのある幼児の受け入れ及び支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼保小等連絡会議 幼児教育振興プログラム 市幼稚園研究会 公開保育研究会 <ul style="list-style-type: none"> 〈江釣子幼〉 幼稚園・保育園訪問 教育相談

Ⅲ 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 社会に関 かれた学校 づくり	(1) 地域と共にあ る社会に開かれ た学校づくり (2) 家庭・地域社会 との連携	<p>◆教育課題をとらえた学校教育目標 の具現化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検証可能な目標達成型の取組指標の 設定 <p>◆学校運営の改善及び活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や学校関係者評価の実施と 結果公表 ・学校評議員制から学校運営協議会へ の移行の在り方の試案検討 <p>◆地域社会の教育資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを 取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用 <p>◆教育活動の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校便り等の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・まなびフェスト ・校長会議〈7回〉 ・校長代表者会議 ・副校長研修会 ・校長会、副校長会委託研究
2 特色ある 教育課程の 編成	(1) 各教科、特別活 動、総合的な学 習の時間の調和 のとれた編成 (2) 小中連携を意 識した教育活動 の展開	<p>◆現行学習指導要領のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導要領の趣旨の周知徹底 ・学習課題設定と振り返り活動の実施 ・授業時数の確保 ・特別の教科道徳、特別活動、「総合 的な学習の時間」の趣旨に沿った教 育活動の実施 <p>◆児童生徒の実態及び地域の特色を 生かした教育課程</p> <p>◆「確かな学び、豊かな学び」実現プ ランの要素をいれた教育課程の工夫</p> <p>◆学力向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律における一貫した指導 ・学力分析に応じた適切な指導改善 ・小中合同の授業研・授業交流 <p>◆学校不適応対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換や共通理解による組織的な 対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・（教育課程説明会） ・（教務主任研修会） ・教務主任会議〈2回〉 ・中学校区学力向上委員会 ・研究所学力向上部会 ・研究所英語力向上部会
3 学校図書館の充実		<p>◆学校図書館の充実と有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館利用指導の充実 ・読書指導の充実 <p>◆朝読書の充実</p> <p>◆読書ボランティアの活用と連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書整理指導員 ・学校図書館データベース化 ・図書館担当者研修会 ・学校図書館訪問指導 ・（読書ボランティア研修会）

IV 小中学校における教育環境の整備

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 プログラミング教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆情報活用能力の育成と情報通信技術の効果的活用 ◆情報モラル教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究所研修講座 ・ 研究所プログラミング教育部会の設置
2 学校安全の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災教育の充実 ・ 危機管理マニュアルの活用 ・ 地域安全マップの確認・更新 ・ 交通ルール、自転車使用の学習会 ◆事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練（地震、火災、不審者等） ・ 防犯訓練の実施 ・ 心肺蘇生法、AED講習会 ◆スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校時における見守り活動 ・ 通学路点検 ・ 通学路交通安全整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ （防災教育研修会） ・ （防災スクールの指定） ・ （AED講習会） ※毎年各校で実施 ・ （防災教育に係る学校訪問事業） ・ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・ 通学路交通安全整備事業
3 食育指導・学校給食の充実 (1) 食育の充実 (2) 望ましい食生活等の啓発 (3) 食物アレルギー対策	<ul style="list-style-type: none"> ◆食育の全体計画の作成と活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科・領域との関連を図った指導 ◆食育モデルプランによる授業実践の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導目標の明確化 ・ 実践の共有と継続 ◆栄養教諭の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育担当者との連携による指導の充実 ・ 年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ◆給食便り等の発行と内容の充実及び交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節感を大切にした指導 ◆食事マナーの確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な取り組み目標の設定 ◆個別対応マニュアルの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食生活学習教材「食生活を考えよう」の活用 ・ （食育実施状況調査） ・ （栄養教諭・学校栄養職員研） ・ 各給食センターによる食育指導の充実 ・ 食物アレルギーに係る調査

平成 30 年度北上市教育研究所事業等運営計画

1 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、学力検査を実施する。(3年目)

(1) 検査日程

検査用紙配付 平成 30 年 11 月下旬

検査実施基準日 平成 30 年 12 月 7 日 (金)

※ 学校の実情に応じて 12 月 3 日 (月) ~12 月 14 日 (金) に実施することも可。

(2) 検査用紙

総合学力調査 (株式会社ベネッセコーポレーション)

(3) 対象学年及び検査教科

小学校：第 4 学年 国語・算数 2 教科

中学校：第 2 学年 国語・社会・数学・理科・英語 5 教科

2 研究課題による研究事業

(1) 研究員による研究

ア 学力向上部会 (小学校 3 名、中学校 2 名)

・総合学力調査の結果分析及び課題把握による授業改善の視点に立った実践及び家庭学習の取組等を各学校に紹介する。

イ 英語力向上部会 (小学校 9 名、中学校 9 名、アドバイザー 2 名)

・小中連携による小学校外国語活動の授業実践、中学校における課題テーマに基づく研究推進や授業力向上に向けたアドバイザー等訪問の取組を通して、教員一人ひとりの資質向上を図るとともに、効果的な指導法について追究する。

ウ 科学力向上部会 (小学校 6 名、中学校 3 名)

・児童生徒の科学への興味・関心を高め、自ら調べ解決し、発表する機会となる「北上市児童生徒科学研究発表会」を運営し、科学力の向上を図る。

エ プログラミング教育部会 (新設) (小学校 4 名、中学校 1 名)

・理科における教材を活用したプログラミング教育及び ICT 機器を活用した授業実践の在り方について研究を深め、その成果を各学校に普及する。

オ 校務支援部会 (小学校 2 名、中学校 2 名)

・教職員の校務負担軽減のため、ICT 機器を活用した「指導要録の印字」等の効果を検証し、改善を図る。

(2) 委託研究

ア 北上市公立幼稚園研修会

- ・幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

イ 北上市小学校教育研修会

- ・小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

ウ 和賀地区中学校教育研修会

- ・中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

エ 北上市校長研修会

- ・校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

オ 北上市副校長研修会

- ・副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員等による相談

児童生徒及び幼児の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

ア 相談時間

- ・毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く）

イ 相談形態

- ・電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応支援教室「ひまわり広場」の運営

心理的・情緒的要因、怠学傾向等により不適応児童生徒に対して、個別や小集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、学校生活への復帰を援助する。

ア 開設場所 北上市上江釣子 17-172

イ 開設期間 4月1日～3月31日

（*ただし、春季・夏季・冬季休業中は原則として休みとする。）

ウ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

ア 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

イ 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 研修講座

教育に関する専門的・技術的事項について教職員の研修を行い、教職員の資質向上に資する。

ア 期 日：平成 30 年 8 月 7 日（火）

イ 場 所：北上市生涯学習センター

(2) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

ア 期 日：平成 31 年 1 月 9 日（水）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

ウ 内 容：全体発表会・分科会

(3) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、北上市の教育の充実に資する。

ア 研究所報の発行及び研究所ホームページの運営
・発行及び更新は随時とする。

イ 研究紀要等の発行

- (ア) 研究員・委託研究の研究紀要
(市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会)
- (イ) 北上市教育研究発表会
- (ウ) 「和賀教育」

5 平成 30 年度学校指定研究

(1) 市教委指定

学 校 名	研 究 内 容	期 間（年度）	公 開 日
二子小学校	生活、総合	29～30	平成 30 年 10 月 10 日（水）
東陵中学校	教育課程一般	29～30	平成 30 年 10 月 4 日（木）
鬼柳小学校	算数他	30～31	
和賀西中学校	教育課程一般	30～31	

1 運営の方針

(1) 児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件の整備に努める。

2 運営の重点

- (1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
- (2) 児童生徒の学習の定着状況に応じた指導方法の工夫改善に取り組み、授業実践をとおして、児童生徒の学力向上を図る。

3 具体的内容

- (1) 総合学力調査を実施し、北上市の児童生徒の学力の実態をとらえる。
- (2) 総合学力調査や県の学習定着度状況調査、全国学力・学習状況調査の結果をもとに、児童生徒の学力の状況を分析し、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成につながる授業改善の在り方を考え、児童生徒の学力の向上を図る。

4 事業との関連

- ① 学力実態調査事業
- ② 研究課題による研究事業

(2) 本市における教育課題に对应した調査研究を推進するとともに、教職員の資質と指導力の向上を図る。

- (1) 基礎・基本の確実な定着のために、児童生徒の学習の定着状況を的確に把握する。
- (2) 確かな学力の定着を図る指導の在り方及び今日的な教育課題に对应した研究を推進する。
- (3) 園、各校、個人や教育研究団体の研究を支援し、教育研究の活性化を図る。

- (1) 研究員研究を通じて問題の解決に努めるとともに、幼稚園の研究の支援を行う。
- (2) 現代の教育課題を踏まえた研究課題を設定し、継続的な研究のもと、教員の資質と授業力の向上を目指す。
- (3) 各教育研究団体に研究を委託し、教員の資質向上を図るとともに、北上市の教育の充実に資する。

- ① 研究課題による研究事業
 - ・ 研究員による研究
 - ・ 委託研究
- ② 研修事業
 - ・ 研修講座
 - ・ 教育研究発表会

(3) 児童生徒の学校適応を図るための教育相談事業を推進するとともに、各園、各校と連携した指導・援助を通して児童生徒の健全育成に努める。

- (1) 不登校等学校不登応に関する教育相談事業の充実を図る。
- (2) 児童相談所、特別支援学校、警察等関係機関との連携を図る。
- (3) 適応指導教室や幼児ことばの教室の運営において、実態に合った指導支援ができる体制づくりに努める。

- 教育相談事業
 - ・ 教育相談員による相談
 - ・ 適応支援教室
 - ・ 「ひまわり広場」の運営
 - ・ 幼児ことばの教室の運営

(4) 教職員の資質と指導力向上を図るための研修を推進するとともに、研究・研修活動に関する資料提供に努める。

- (1) 研修講座、研究発表会等の内容を、教職員のニーズに応じた、より実践的なものにし、教育課題の解決に資するよう充実を図る。
- (2) 研究所報、研究紀要等を作成し、研究の成果を広めるとともに、研修への意欲を高める。

- (1) 夏季休業中の研修講座は、教職員のニーズに応えられるようにするとともに、講座を通じて教員の資質向上を図る。
- (2) 研究発表会は、講演会と分科会を隔年開催とし、研究成果を発表することによって、交流を深め、今後の教育の充実・発展に努める。
- (3) 研究の成果を広めたり、研修意欲を高めたりするための広報活動に努める。

- 研修事業
 - ・ 「教育研究きたかみ」の発行
 - ・ ホームページの運営
 - ・ 委託研究による研究紀要の作成
 - ・ 研修講座の実施
 - ・ 研究発表会の開催

平成30年度 学校訪問実施要項

1 目的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」に基づいて、各学校の教育活動の現状を理解し、教育課程の実施及び運営上の問題や課題について意見の交換を図り、意思の疎通を深め、その解決に努めるとともに、北上市の教育の向上に資する。

2 主催者

北上市教育委員会

3 内容

- (1) 学校経営について指導・助言
- (2) 教育課程の編成について指導・助言
- (3) 授業参観及び授業研究

4 作成資料・準備するもの

- (1) 作成資料
 - ア 学校経営概要説明の資料（学力向上対策と不登校対策を説明の重点とする）
 - イ 学習指導案集
- (2) 準備するもの
 - ア 学校経営計画
 - イ 昨年度の学校評価（学校関係者評価は努力義務）
 - ウ 週学習指導計画及び実施記録
 - エ 年間指導計画（教科）
 - オ 評価規準一覧
 - カ 学級経営計画
 - キ 出席簿
 - ク 指導要録
 - ケ 個別の指導計画（特別支援学級設置校）

5 日程

学校と協議のうえ決定する。

6 授業参観について

- (1) 原則として時間割に固定した授業を担当しているもの全員の授業を公開とすること
- (2) 実施教科に偏りがないよう配慮すること
- (3) 特別の教科 道徳または特別活動の授業を含めること
- (4) 加配措置がある場合は、関連した授業を含めること

7 学校経営の概要説明について

- (1) 参加者
教育長、教育委員、学校教育課長、校長、副校長、（主幹教諭）
- (2) 内容（進行：学校教育課長）
 - ア 学校経営概要の説明（校長）
 - イ 協議

8 授業研究会について

- (1) 授業研究会（分科会）は、教科等ごとの進行とする。
- (2) 指導・助言は、訪問者が担当する。
- (3) 指導・助言者は、指導主事の他、他校の校長・副校長・教諭等が行う。

9 全体会について

- (1) 参加者
訪問者（教育委員を除く）・全教職員
- (2) 内容
 - ア 職員及び訪問者紹介
 - イ 挨拶（校長、教育長）
 - ウ 講評（学校教育課長）

10 実施上の留意点

- (1) 事前相談
教育委員会は、50日前までに該当校との打ち合わせを行い、それに基づいて各学校が具体的な計画を立て、訪問の30日前までに別紙様式によって北上市教育委員会教育長あて文書で報告するものとする。
- (2) 学習指導案について
学習指導案は、各校の様式に基づくものとするが、おおむね次のことが記載されていることとする。
教科名、学年・学級、指導者、単元名、単元について、単元の目標、指導計画と評価規準、本時の目標、本時の評価の観点と評価規準、本時の展開等

11 平成30年度学校訪問校

飯豊小学校	8月30日（木）
いわさき小学校	9月6日（木）
北上中学校	10月15日（月）

平成 30 年度 学校図書館関係事業

1 目的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」を基盤とした「北上市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、研修会の開催、図書予算の増額、図書館の訪問等の事業を通して市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

2 事業内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会
- (2) 学校図書館訪問指導
- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問
- (4) 学校図書館運営状況調査の実施
- (5) 学校図書館運営に関する情報提供「学校図書館だより」発行

3 各事業の具体的内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会

ねらい：市内小中学校の学校図書館の適切な運営及び活発な読書活動を支援するために必要な技能等について研修を行い、北上市の教育の充実に資する。

日 時：平成 30 年 4 月 25 日（水）13:00～16:40

場 所：北上市生涯学習センター小会議室

参加者：北上市立小中学校 図書館担当者のうち希望する者

- (2) 学校図書館訪問指導

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況を理解し、課題について意見交換を行い、意思の疎通を図ると共に、その解決に努め、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：8 月下旬～10 月

訪問者：図書整理指導員

対応者：図書館担当者 ※可能な限り、市内新任の管理職にも同席願う。

内 容：①図書館運営の進捗状況について ②図書予算の執行状況について
③除籍状況と今年度の除籍予定について ④利用促進のための工夫について
⑤悩み、課題等について 等

- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況に応じて、図書館運営、利用指導等に対するアドバイス、図書ボランティア活動に対する支援等を通して、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：4 月～3 月 ※学校の希望により随時

訪問者：図書整理指導員

依頼方法：学校から、図書整理指導員へ直接、所定の様式により依頼を行う。

内 容：① 学校図書館の運営に関する指導・助言
② 利用指導に関する情報提供、指導・助言、サポート

- ③ 館内表示の提供、配架に関する指導・助言、サポート
- ④ 蔵書点検に関する指導・助言、サポート
- ⑤ 図書ボランティア活動時の指導・助言、サポート
- ⑥ 図書の補修講習会実施
- ⑦ 学校図書館ソフト「School PRO」でのパソコン操作指導

(4) 学校図書館運営状況調査の実施

ねらい：各校における図書館運営の状況を把握することにより、適切な支援、助言等に資する。

内容：運営状況、蔵書状況、利用指導・読書指導等についての実態把握を年2回行う。

4 学校図書館関係事業スケジュール

月	北上市立小中学校 図書館担当者研修会	学校図書館訪問指導	北上市立小中学校 図書館希望訪問	学校図書館 運営状況調査
4	4月25日	(図書整理指導員 による訪問)	(図書整理指導員による訪問) 訪問希望用紙により依頼し、調 整のうえ訪問を決定する。	
5				
6				
7				
8				
9	↑ 訪問 ↓	(随 時)		
10				
11				
12				調査2の実施
1				
2				↓ 調査1の実施
3				

↓
次年度5月上旬

5 その他

図書館担当者研修会、学校図書館訪問指導 図書館希望訪問、学校図書館運営状況調査については、別途通知することとする。

平成30年度 北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校長会議	
①	4月10日(火)
②	6月27日(水)
③	8月22日(水)
④	10月16日(火)
⑤	12月4日(火)
⑥	1月15日(火)
⑦	2月26日(火)

校長代表者会議	
5月23日(水)	
10月30日(火)	

副校長研修会	
1月23日(水)	

教務主任会議	
①	6月1日(金)
②	2月18日(月)

生徒指導主事研修会	
①	4月20日(金)
②	8月31日(金)

幼・保・小等連絡会議	
①	5月9日(水)
②	8月24日(金)

初任者研修	
①	4月11日(水)
②	6月5日(火)

就学審議委員会	
①	10月31日(水)
②	11月28日(水)
③	1月11日(金)
④	1月30日(水)

図書館担当者研修会	
4月25日(水)	

教育研究所	
I 運営委員会(年3回)	
①	5月29日(火)
②	10月19日(金)
③	2月19日(火)
II 委託研究(予定)	
研究員による研究	
①	教育課題研究
②	総合学力調査の活用
★実施学年(小4、中2)	
★実施期間	
12月7日(金)	
※実施基準日	
III 北上市教育研究発表会	
★期日 1月9日(水)	
★場所 さくらホール	
★内容 全体会	
*岩手県教育研究発表会	
2月7日(木)~8日(金)	
IV 研修講座	
8月7日(火)	

関連事業	
I 小体連	
○水泳大会 7月27日(金)	
○陸上記録会 9月29日(土)	
II 小学校音楽発表会	
11月6日(火)	
III 中体連	
○地区中総体	
6月16日(土)~17日(日)	
○地区駅伝 8月24日(金)	
○地区陸上 9月1日(土)	
○地区新人戦	
9月15日(土)~16日(日)	
IV 中文連ステージ発表	
11月7日(水)	

市指定公開	
①	二子小 10月10日(水)
②	東陵中 10月4日(木)

学校訪問	
①	飯豊小 8月30日(木)
②	いわさき小 9月6日(木)
③	北上中 10月15日(月)

中教研	
①	4月26日(木)
②	9月11日(火)
③	10月4日(木)
④	10月30日(火)

市教研	
①	4月26日(木)
②	6月13日(水)
③	10月30日(火)

市幼研	
① 総会・研修会	
4月12日(木)	
② 江釣子幼稚園公開保育	
10月18日(木)	
③ 研究発表会	
1月16日(木)	

児童生徒表彰	
2月9日(土)	
さくらホール中ホール	

中学生サミット	
12月26日(水)	

小学校作品展	
11月24日(土) 11月25日(日)	
江釣子地区交流センター	

小・中学校の児童・生徒数

平成30年5月1日現在

小学校

学校名	児童数(人)							学級数	特別支援学級		合計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計		児童数	学級数	児童数	学級数
黒沢尻北小学校	121	130	135	131	146	139	802	24	11	4	813	28
黒沢尻東小学校	111	106	115	127	126	116	701	23	39	9	740	32
黒沢尻西小学校	66	55	86	74	72	63	416	13	14	4	430	17
立花小学校	10	15	17	14	14	13	83	6	0	0	83	6
飯豊小学校	81	99	91	81	85	94	531	18	20	4	551	22
二子小学校	36	32	35	37	41	29	210	9	6	3	216	12
更木小学校	8	17	4	5	8	10	52	5	2	1	54	6
黒岩小学校	6	8	8	7	8	4	41	4	0	0	41	4
口内小学校	7	4	9	10	9	11	50	5	2	1	52	6
照岡小学校	10	12	3	7	13	9	54	5	1	1	55	6
南小学校	73	77	70	107	82	96	505	18	10	2	515	20
鬼柳小学校	42	47	37	48	46	44	264	11	5	2	269	13
江釣子小学校	94	101	107	98	126	110	636	20	12	4	648	24
和賀西小学校	19	10	9	12	14	14	78	6	4	2	82	8
笠松小学校	10	16	14	17	16	13	86	6	1	1	87	7
いわさき小学校	20	13	19	20	19	23	114	6	1	1	115	7
和賀東小学校	51	54	52	55	49	48	309	12	11	3	320	15
計	765	796	811	850	874	836	4,932	191	139	42	5,071	233

中学校

学校名	生徒数(人)				学級数	特別支援学級		合計	
	1学年	2学年	3学年	計		生徒数	学級数	生徒数	学級数
上野中学校	126	131	135	392	12	6	2	398	14
北上中学校	168	183	202	553	17	11	4	564	21
東陵中学校	19	38	47	104	5	7	3	111	8
飯豊中学校	101	105	101	307	9	7	2	314	11
北上北中学校	35	39	49	123	5	5	2	128	7
南中学校	144	130	173	447	13	9	2	456	15
江釣子中学校	119	101	107	327	11	5	3	332	14
和賀西中学校	37	32	39	108	3	2	2	110	5
和賀東中学校	62	76	86	224	8	5	2	229	10
計	811	835	939	2,585	83	57	22	2,642	105

高等学校・専修学校等の生徒数

平成30年5月1日現在

高等学校

学校名	学級数	生徒数	住所	電話
黒沢尻北高等学校	18	693	北上市常盤台1-1-69	63-2181
北上翔南高等学校	18	677	北上市相去町高前壇13	71-2123
黒沢尻工業高等学校	18	688	北上市村崎野24-19	66-4115
専攻科	2	22	北上市村崎野24-19	66-4115
専修大学北上高等学校	21	695	北上市新穀町2-4-64	63-2341
計	77	2,775		

専修学校

学校名	学級数	生徒数	住所	電話
専修大学北上福祉教育専門学校	4	129	北上市鍛冶町1-3-1	61-2131
計	4	129		

各種学校

学校名	学科数	生徒数	住所	電話
北上コンピュータ・アカデミー	2	117	北上市藤沢22-123-1	64-6551
計	2	117		

生涯学习 · 社会教育

平成30年度生涯学習、社会教育の基本方針・重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び平成30年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供に努め、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続するとともに、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される事業を充実させるため、引き続き支援してまいります。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。
- (2) 出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。
- (3) 環境、国際、多文化共生、医療、震災復興などの現代的課題や多様性の社会に対応するために理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。さらに経済などの高度な現代的課題を学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (4) 市民相互の交流を通じて生涯学習の推進と異文化理解を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し「遊・YOU学園祭&ワン・ワールド・フェスタ」を開催するとともに、外国人とのコミュニケーション能力を高めながら交流を深めるため、インターナショナルスクール事業を実施します。
- (5) 地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 子どもたちの健全育成活動や地域における世代間交流事業など、地域教育力向上基本計画及び同行動計画により、子ども、家庭、学校、地域、行政の5者が一体となって地域教育力の向上に取り組み、子どもの学び続ける力を地域社会全体で育てていきます。また、市における現状と課題、各地域の取り組み等について市民皆で共有し考えるため、地域教育力向上フォーラムを開催します。地域教育力向上推進は、「学びあい みんなで育つ 北上っ子」を合言葉に、市民運動の重点として「地域の特色を生かした実践活動の共有」、「子ども読書活動推進」、「北上っ子5つのやくそく」推進に取り組み、さらに地域の教育力を高めていきます。
- (2) 子どもの読書活動については、「第3次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組み、地域教育力の向上と一体となって推進します。
- (3) 放課後等の安全で安心な居場所を確保するため、放課後子ども教室を引き続き、交流センターや学童保育所と連携して3小学区で実施します。
- (4) ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業者や高等学校など関係機関と協働の下に実施します。

平成30年度生涯学習、社会教育事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	103,117
	交流センター生涯学習事業	地区交流センターが行う生涯学習事業の指定管理料等	年間	地区交流センター	自治組織	68,302
	交流センター生涯学習事業補助金	地区交流センターにおける移動学習に伴うバス借上げ料に対する補助金	年間		自治組織	3,624
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月～11月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 740
	初心者向けパソコン講座	高齢者層を主な対象に基礎的なパソコン操作やインターネット等の利用方法を学ぶ	9月	生涯学習センター	成人	
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	5月～10月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学ゼミナール	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部(前期) 11月～12月 (後期) 1～3月 地元学部 7～9月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	240
	生涯学習市民のつどい「遊・Y・O・U学園祭」	市民の生涯学習活動成果発表と普及・啓発(生涯学習センター利用団体によるミニステージ発表、企画コーナー、及び作品展示等)	11月	生涯学習センター	市民	83
	市広報「マナビページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
生涯学習ガイドブック(電子版)	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供(特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用)	年間	生涯学習センターホームページ	市民	40	

施策領域	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
	ホームページの管理運営	生涯学習センターのホームページを開設し、施設案内や仮予約のほか、生涯学習情報を提供する	年間	生涯学習センターホームページ	市民	69
家庭や地域などが連携した社会教育の推進	地域教育力向上支援事業	家庭・学校・地域の連携を図りながら、子どもたちの成長を支えるさまざまな活動を支援し、一体的な取り組みを進める	年間		保護者 児童生徒、地域住民、関係団体	1,537
	地域教育力向上放課後子ども教室設置事業	地域のボランティアが放課後や週末に児童を見守り、安全安心な居場所づくりや交流・体験活動の拠点をつくる	年間	黒沢尻西小、飯豊小、黒岩小学区	保護者 児童生徒、地域住民、関係団体	326
	ジュニアリーダー養成事業「マナビィ鬼ッズ塾」	小学3年生～6年生を対象に現代的課題をわかりやすく学習する機会を設け、自発的に考え、行動する力、環境への配慮、集団の中でのルール・マナーなどを身につけ、学校や地域のリーダーに相応しい人材を育成する	7～2月	生涯学習センターほか	小学生	10
	成人式	新成人を祝福し、励ます式典の開催	1月13日	さくらホール	新成人	807
	子どもの読書活動の推進	第3次子どもの読書活動推進計画の推進、委員会による意見交換、進捗管理	年間		中学生以下	112
	社会教育関係団体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体の活動に対して補助金を交付するとともに、各種事業との連携を図り社会教育の推進を図る（地域婦人団体協議会活動費補助金583千円、ユネスコ協会活動費補助金40千円、PTA連合会活動費補助金30千円、北上市少年少女発明クラブ運営費補助金144千円、北上平和記念展示館運営費補助金434千円、北上ユネスコ協会創立40周年記念事業費補助金194千円）	随時		関係団体	1,425
	自治公民館活動交付金	自治公民館単位での地域コミュニティ活動に対する支援（250館）	8月交付		自治公民館	13,423
	自治公民館整備事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費用への補助	随時		自治公民館	3,200
	社会教育関係職員等研修	ニーズの多様化、高度化した学習要求に対応するための専門研修への派遣並びに交流センター職員を対象とした実務研修の実施	年間	県立生涯学習推進センターほか	関係職員	45

平成30年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

本市では教育振興基本計画の基本目標である「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を目指すために、家庭、学校、地域、行政等が互いに役割を果たしながら連携し、豊かな人間性と生きる力を育む特色ある教育を、推進していくこととしている。

特に本市の重要課題である地域教育力の向上は、地域は子どもたちが豊かな心を育むために大切な場とともに地域を支える人材を育成し続けることであり、まちづくりと一体となった取り組みを進め、市民運動を展開し、地域づくりの大きな力にもなると期待されるものである。

これを踏まえて、各交流センターにおいては各地域の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域の資源や特性を活かし、各年代に応じた多様な学習や体験の機会の提供
- ・「北上っ子5つのやくそく」の実践活動
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動
- ・子どもたちを見守り育てる、安全で安心な地域づくりのための学習

などの実施により地域教育力の向上を推進しながら、人と人とのつながりが広がる地域づくりと、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市交流センター条例第16条第1項第4号の規定に基づき、事業を実施するとともに、別に定める北上市交流センター指定管理者業務仕様書により、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を指定管理者のもとで企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業実施委託料の額は、協定書別表の生涯学習事業及び社会教育事業の事業費に係る指定管理委託料とする。

4 事業の企画・実施・報告・評価までの流れ

時期	内容	様式提出期限	備考
平成30年3月	事業等企画書（事業計画書）作成 様式1の1～4	平成30年3月16日	事業名、目的、予算など
平成30年4月～ 平成31年3月	事業等実施		必要に応じて随時実施状況の確認、相談等
平成31年4月	事業等報告書（事後評価）作成 様式3の1～4	平成31年4月26日	延人数、延回数、成果、課題、決算など

平成30年度北上市交流センター生涯学習事業実施計画

この計画は、指定管理者業務仕様書第7第1号の別表1に基づき、各地区交流センターが実施する生涯学習事業を項目別にまとめたものである。

センター名	指定管理者業務仕様書第7第1号別表1①～④											事業費 (千円)
	①多様な学級・講座等の開設			②子育て等家庭教育の充実			③学習情報提供や相談充実・発表の場の提供			④関係機関・団体との協力、支援		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	
黒沢尻北	4		8	3			1		1	1	1	870
黒沢尻東	3	1	3	2			1		2	1	2	870
黒沢尻西	2		3	1		1	1		1		1	820
立 花	5	1	9	1	2		2		1	1	4	790
飯 豊	9	3	7	1		1	1		1	4	2	870
二 子	2	1	2	2			1		1	1	2	790
更 木	1	1	5	1	1	1	1		2	2	1	790
黒 岩	2	1	5	2	2		1		2	2	1	790
口 内	5	3	2	1	2	1	1	2	1	3	1	790
稲 瀬	6	4	4	2		2	1		1	4	1	790
相 去	3		7	3			1		2	3	2	820
鬼 柳	2	1	9	1	1		1		1		1	820
江 釣 子	4		13	1			1		1		1	870
和 賀	3	2	3	2	2	1	1		1	3	2	790
岩 崎	2	1	3	1			1		1	1	1	790
藤 根	3		3	1	1		1	2	1	3	6	820
合計	56	19	86	25	11	7	17	4	20	29	29	13,080

- ※1 一覧内の数字は、予算を伴う事業数を主に意味する(重複あり)。
- ※2 数字が空欄のところは、随時対応等予算が伴わないものを主に意味する。
- ※3 事業費は、生涯学習事業実施に係る指定管理料(税抜)である。

別表1 (仕様書第7関係)

生涯学習及び社会教育に関する事業

項目	事業内容	事業数等	説明
① 多様な学級・講座等の開設	ア 乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	年4事業以上 (シリーズものの事業は1事業としてカウントすること)	シリーズものを基本とした学級・講座とし、成人一般の総合コース(大学)的な講座も当項目とする。地域資源の積極的な活用を図ること。
	イ 社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業(情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他)	年2事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。アの事業のメニューに組み込み実施するなど、企画を工夫する。家庭教育関係は、②の事業とする。
	ウ 芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	地域住民のニーズに応じた必要数	住民ニーズを把握し、学習メニューを企画する。教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収すること。アの事業メニューに組み込むことでもよい。
② 子育て等家庭教育の充実	ア 学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	年2事業以上	シリーズものの講座や講演会等。地域の学校等とも連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業を実施。 ・「北上っ子5つのやくそく」の周知、普及 ・幼児への読み聞かせ等子どもへの読書活動
	イ 子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	適宜対応	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動。①アの少年学級に併せた実施方法でも良い。
	ウ 子どもの安全対策の推進に関する事業	適宜対応	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発を行う。ア、イの事業と一体的に推進すること。
③ 学習情報提供や相談充実・発表の場の提供	ア 広報誌等の発行	月1回以上	定期的なもののほかに、必要に応じて随時発行のこと。なお、社会教育に関する周知にも協力すること。
	イ 学習拠点としての学習相談体制の整備	適宜対応	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋を行うこととし、生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携しながら対応すること。
	ウ 学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	年1事業以上	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等を開催すること。
④ 関係機関・団体との協力支援	ア 関係機関・団体との共同による事業の実施	適宜対応	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組むこと。具体的には①から③の事業において実施すること。
	イ 自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	自治公民館との定期的な会合を持つほか、各種団体とは適宜対応	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整を行うとともに、事業に関する企画・実施についての意見を聴取すること。関係者の研修についても必要に応じて実施すること。

平成30年度北上市立博物館運営基本方針・重点施策

I 基本方針

本市の教育振興基本計画に基づき、地域の博物館として北上市の自然と文化に関する資料と情報を集積し、展示や教育普及、学習支援を通じて、広く生涯学習に供します。また、展示資料や文化財について、適切な管理と活用を図り、歴史や文化の継承に努めます。

本市の特徴的な時代、事象に焦点を当て、かつ、近年の研究動向や収集資料を取り入れた本館常設展示を利用して、市民が地域の特色を理解できるように努めます。

和賀分館では、常設展示の通史展示及び自然展示を通じて、市民に本市の歴史と自然の概要を理解できるように努めます。

II 重点施策

1 多様な学びの場を提供する

- (1) 郷土の歴史や民俗、自然を理解する学習会、講座を開設します。
- (2) 調査研究活動を充実させ、その成果を企画展・調査報告書等に反映し、情報の蓄積と発信に努めます。
- (3) 学びの場として、学校、社会教育、文化団体等の施設利用を促進します。

2 歴史文化を伝承し生かす

- (1) 収蔵資料のデータベース化を推進します。
- (2) 収蔵環境の整備を行い、収蔵資料の管理保存に努めます。

3 文化の環境をつくる、文化活動を伸ばす

- (1) 展示資料の保安管理の充実に努めます。
- (2) 博物館の専門職員を各種学習活動へ派遣し市民の文化活動を支援します。

平成30年度博物館事業計画

(単位：千円)

主要施策	領域	系統	事業名	内容	期日	場所	事業費	
社会教育機能の充実	学習会	自然	歴史探訪会	北上の歴史に関する史跡等の現地学習	①9/2(日) ②9/9(日)	宮城ほか	239	
		人文	展示解説「博物館を6倍楽しむ方法」	常設展示の解説	1月20日～2月24日 全6回	本館		
		体験	親子工作教室	工作等の体験とおしした学習	①7/29(日) ②12/9(日)	本館		
	調査研究	自然	収蔵資料の整理調査	和賀分館に収蔵されている資料の調査	通年	和賀分館	556	
		人文	赤彩球胴巻を通した北上盆地における蝦夷の研究	北上市の中心に関東まで分布する赤彩球胴巻の研究	通年	県内外		
			国見山廃寺及び関連する仏教遺跡、仏像の研究	先平泉文化の実態を明らかにする 企画展で成果の一部を公開	通年	県内外		
			北上川舟運に関する調査	企画展(H30年度予定)を意識して、米穀以外の物資輸送等を調査	通年	北上川流域		
			近世宿駅制に関する調査	交通の要衝としての黒沢尻を水陸双方の視点から捉える調査	通年	市内		
			消防資料に関する調査	企画展、研究報告を意識した調査	通年	県内		
	の文化 保護 課財	資料の収集整理	寄贈資料、収蔵資料、図書資料等の整理	随時	博物館	810		
	企画展	本館	企画展「會田コレクションと岩手ゆかりの刀剣展」	會田コレクションと岩手に関する刀剣を展示	4/10～5/6	本館	1,876	
			企画展「會田コレクションと古瀬戸の美」	會田コレクションと市内出土の古瀬戸と関連する古瀬戸の展示	5/26～7/1			
			企画展「昔の道具とくらし展」	小学校社会科に登場する昔の道具を展示	6/2～9/30			
			企画展「北の現代刀展」	北海道・東北の現代刀匠の作品展	10/6～11/25			
			テーマ展「丹治敏子さんが描いた農村の一年」	丹治敏子コレクションから色紙に描かれた農村の一年	4/14～8/26			
			特別展「慶念坊とその時代展」	市内や宮城県涌谷に残る慶念坊に関する資料の展示	7月21日～9月24日			
			収蔵資料展「新収蔵資料展」	新たに受け入れた資料を展示紹介	12月8日～2月11日			
			収蔵資料展「春の人形展」	館蔵品の古今雛や花巻人形を展示	2/23～3/31			
		和賀分館	特別展「ヘルマンヘッセ「少年の日の思い出」からみた昆虫の世界展	中学国語の教科書でひととき鮮烈な印象を放つ掌編に登場する昆虫の世界を紹介	7/14～9/24			和賀分館
			バードカービング展	バードカービング作品と鳥の写真の展示	秋～冬			
	会議研	博物館協議会	30年度運営方針及び事業計画にかかる協議等	年2回	本館	124		
		博物館研究員会議	調査研究にかかる協議	年2回	本館			
	施設管理	博物館管理等	博物館の維持管理、見学者受け入れ等	通年	博物館	14,670		
博物館展示受付・資料整理補助員		展示学習活動支援	通年	博物館	5,296			
ふるさと文化の継承	施設整備等の充実	収蔵資料管理システムへのデータ入力	収蔵資料を順次入力	通年	博物館	498		
		博物館備品購入事業	資料撮影用写真機材購入	7月	本館			
		博物館収蔵庫整備事業	収蔵に高層物品棚を設置	9月	本館			
		博物館修繕	施設設備等修理	通年	博物館			
学習機会の充実	学習活動支援	専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言	通年	博物館	3,595		
		博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター等			

平成30年度北上市立鬼の館運営方針・重点施策

I 運営方針

地域の博物館として、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。
- 3 楽しく遊び、学ぶための展示や教室・講座等の充実に努めます。
- 4 鬼の館のPR活動に努め、来館者へのサービスの充実に努めます。
- 5 鬼剣舞を中心とした市内の民俗芸能に関する情報と資料の蓄積を図り、展示や公演を通じて民俗芸能の保存育成に努めます。
- 6 建物や設備の長寿命化を図るため、屋根の塗装等の事業に取り組みます。

平成30年度鬼の館事業計画

(単位：千円)

施策領域	事業名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費	
社会教育施設の適切な管理と運営	講座・体験学習会実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係を理解するための系統的学習(全3回) 定員40人	2月～3月	鬼の館	高校・一般	151	
		鬼っこわんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通して鬼の本来の姿を理解する ・わくわくイベント ・夏：鬼剣舞体験(全5回) ・冬：鬼剣舞体験(全5回)	5月5日 7月～8月 1月～2月	鬼の館	児童・生徒	194	
		鬼ッズ・プレイミュージアム	博物館普及活動の一つとしての鬼の面づくり活動の実施	通年	鬼の館	小中高一般	141	
	鬼の館管理事業	各種委託業務・維持修繕	鬼の館施設の運営維持のための委託業務	警備業務・清掃業務・保守作業及び修繕ほか	通年			15,406
			鬼の館屋根塗装修繕事業					
	常設展企画展等	企画展「鬼剣舞写真帖」	市を代表する民俗芸能「鬼剣舞」について、初代館長の写真コレクションや市民から募った写真で紹介するもの	4月1日～6月30日	鬼の館	一般	661	
		おうま ^{とき} 逢魔が時ナイトミュージアム	開館時間を延長し、来館を促すもの	9月1日				
		ワールドウィーク	アジアを中心とした仮面の紹介とハロウィンに合わせたイベントの開催	10月25日～31日				
		鬼の館備品購入事業	イベントや公演で使用する音響機器の整備	4月	鬼の館	343		
		鬼の館広告事務	新聞・テレビ・ラジオ等でPR	通年		広域一般	150	

施策領域	事業名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	鬼の館運営協議会	鬼の館協議会	鬼の館の事業運営の審議・答申	年2回	鬼の館	協議会委員	58
歴史文化遺産の保存と活用	伝統文化継承事業	鬼の館芸能公演	民俗芸能の紹介 毎月第4日曜日に実施（11・12月は第1日曜日） （5月は3回、8・10月は2回） 鑑賞無料 解説付 全14回	4月～12月及び3月		一般	760
		第24回大乘神楽大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6月10日			327
		鬼の館福豆鬼節分会	年中行事である節分会と地域の伝統文化、民俗芸能の紹介 参加無料	2月3日			334

平成30年度北上市立図書館運営基本方針

I 基本方針

「北上市立図書館基本的運営方針」の4つの基本方針に基づき、読書習慣の普及と図書館利用の促進に努めます。

あわせて、平成28年度から5ケ年の「北上市立図書館基本的運営方針」前期の取り組み結果について中間検証を行い、後期アクションプランに反映させます。

II 重点施策

1 生涯の各段階に応じた読書環境整備の推進（「親しみやすい図書館」）

生涯の読書習慣の基盤となる乳幼児期の読書環境の整備について、ブックスタートや赤ちゃん、幼児向けのおはなし会などに取り組みます。

また、次世代を担う児童・青少年に対しては「第3次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づいて、学校等との協力・連携により教科支援図書の活用を進めるとともに、読書通帳や中高生向け図書を集めたティーンズコーナーの充実により、読書への興味、関心を深める機会の提供に努めます。

2 図書館の基本的機能の充実（「利用しやすい図書館」）

利用者ニーズに対応した資料の収集、整理、保存、提供に努めるとともに、図書館事業や利用方法についての情報提供（広報）を積極的に行います。

また、江釣子図書館、和賀図書館に加え、自動車文庫「ともしび号」巡回による市内全域サービスや、地域文庫などへの協力により図書館サービス網の充実を図るほか、障がい者サービスの充実に努めます。

3 レファレンス（参考調査）機能の充実（「頼りになる図書館」）

職員研修やレファレンスツールの整備、書誌データの精度向上によりレファレンス機能の充実を図るとともに、レファレンス機能についての周知を図ります。

また、地域づくり団体等との連携により、地域・行政資料を積極的に収集・保存し、展示や参考調査、情報提供により、市民の主体的な地域づくりを支援します。

4 サードプレイス（第3の居場所）としての機能の充実（「憩いの図書館」）

和賀図書館を和賀庁舎内に移転し、視聴覚コーナーや児童コーナーを設置し、誰もが利用しやすい環境整備を進めます。そのほかの施設においても適切な維持管理、修繕を行うとともに、利用規定の見直しなどにより快適な読書空間の確保に努めます。

読書団体等との連携により本をテーマにしたコミュニティの醸成を図るほか、市民が共に楽しく学び、気軽に利用できる居心地の良い空間の提供に努めます。

平成30年度図書館事業計画

(単位：千円)

施策領域	区分	期日	事業名等	内容	場所	対象	事業費
社会教育 施設の適切な 管理と運営	会議	年4回	図書館協議会 開催	図書館運営に関する審議・答申 基本的運営方針の中間検証	中央図書館	協議会委員	208
	資料 整備	年間	図書電算シス テム管理	図書館システムによる図書、地域資 料、利用者等のデータ管理	中央図書館	資料・利用 者	9,090
		年間	資料の充実	1 市民のニーズに対応した図書資料 の充実及び教科支援図書の充実 2 基本図書の計画的整備 3 近世・近代文書、郷土・行政資料 等の市内出版物の収集・保存	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	図書購入 12,176 新聞・雑誌 1,454
		年間	図書整理及び 装備	分類、配架、装備、合本、裏打ち、書 誌データ整備等	中央図書館	資料・利用 者	2,021
	奉仕	年間	奉仕活動の充 実(館内外、 移動図書館)	1 本館・分館・自動車文庫での図書等 の貸出し、返却、検索等 2 レファレンスの適切な処理及び周 知 3 読書相談への積極的な助言指導 4 障がい者への自宅配送貸出の実施	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	26,485
	読書 推進	年間	ブックスタート	生後4か月の乳児に絵本を贈り、親子 で絵本との付き合い方を学ぶ。	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	乳児 保護者	1,014
		10月	読書のつどい	市民等を対象とした、読み聞かせや工 作教室	市内施設	市民	303
		通年	県立図書館巡回 展等	手づくり絵本展、県立図書館巡回展、 大型絵本展、ミニ展示等	中央図書館	市民	
		9月	収蔵資料展	収蔵資料の展示	中央図書館	市民	
		通年	おはなし会・ 赤ちゃん向け おはなし会	読書団体等の協力による、絵本、紙芝居 等の読み聞かせ	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
		年間	図書館ボラン ティア	書架整理や子ども連れの利用者支援、 ブックスタート事業、破損図書の修 理、読み聞かせボランティアの育成	中央図書館	市民	
		年間	映画会等	子ども向け映画会、大人名画座	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
		8月・1 月	体験1日図書 館司書	小学5・6年による図書館業務の体験	中央図書館	児童	
		10月	読書ボランティ アグループ発表 交流会	読書ボランティアグループの実践活動の紹介と 意見交換等を含めた交流会	中央図書館	読書団体	
		年間	読書団体等の 支援	読書団体・地域文庫等の支援・連携	中央図書館	読書団体・ 地域文庫	
	研修	年間	職員研修	1 各種研修会、司書講習への参加 2 図書館事業に係る調査・研究への参 加	北日本図書館 連盟、岩手県 図書館協会、 富士大学	職員 読書ボラン ティア	209
	広報	随時	啓発・情報提供	ホームページ、新刊だより、事業チラ シ、自動車文庫運行表等利用促進に関 するPR全般	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	0
	視聴覚 ライブラリー 推進	年間	視聴覚ライブラ リー推進	視聴覚教材・機器の管理、貸出、技術 者養成	中央図書館	市民	231
	施設 整備	年度内	和賀図書館移 転整備	和賀庁舎へ移転し、視聴覚コー ナー、児童コーナーを設置	和賀図書館	市民	38,203

社 会 体 育

平成 30 年度北上市社会体育の基本方針・重点施策

1 基本方針

(1) スポーツによる健康づくりの推進

- ・市民が心身ともに健康で豊かな生活を送るため、年齢や性別、ライフスタイルに応じたスポーツ活動を推進する。
- ・障がい者スポーツの普及促進を図る。
- ・体育協会や総合型地域スポーツクラブ等関係団体と連携し、指導者や運営ボランティアなどスポーツを支える人材育成に取り組む。

(2) 競技力の向上に向けた選手育成・指導者養成

- ・北上市スポーツ選手強化本部と連携し、選手の育成・強化、指導者の育成・資質の向上につながる事業を推進する。
- ・大規模大会やトップチーム・学生等によるスポーツ合宿を招致し、ハイレベルにあるチームから選手や指導者が学ぶ機会を創出する。
- ・強化の一環として開催する大会や全国大会等への参加に対する補助を継続し、強化活動を支援する。

(3) スポーツによるまちづくり

- ・市民一人ひとりがスポーツに親しみ、多くの市民が楽しみながら参加できる機会を創出する。
- ・地域内で実施されるスポーツ活動をサポートするなど、地域スポーツ環境や体制づくりを支援する。
- ・官民連携組織であるスポーツリンク北上等と連携しながら、スポーツ施設を有効活用するため、大規模大会やスポーツイベント、合宿を誘致するほか、観光等とのマッチングにより交流人口の拡大と地域活性化を図るため、スポーツツーリズムを推進する。
- ・各種スポーツ大会や合宿誘致、スポーツイベントを開催しています

2 重点施策

(1) 2020 東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯 2019 日本大会に関わる取り組み

- ・2020 東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯 2019 日本大会に関連した競技会や事前合宿等の誘致を推進する。
- ・ラグビーW杯 2019 日本大会で、ウルグアイ代表の公認チームキャンプ地に内定したため、相手国とのスポーツ、文化等の交流を行う。

(2) 既存体育施設の計画的整備

- ・岩崎野球場放送設備改修事業
- ・江釣子野球場散水用ポンプ更新事業
- ・北上第1運動場暗渠排水改修事業
- ・北上総合体育館空調・照明改修事業

平成 30 年度事業計画

事業名	事業の内容	実施時期
各種大会開催費補助金	各種大会の開催に係る補助	通年
各種大会参加事業費補助金	東北大会、全国大会に出場する選手への参加費補助	通年
北上市体育協会事業費補助金	市民体育大会等6大会にかかる開催費の補助	通年
岩手県民体育大会選手派遣事業費補助金	県民体育大会北上市代表選手の派遣費用の補助	通年
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助	通年
北上っ子スキー体験事業費補助金	市内小学生(4～6年生)を対象に、学校単位で実施されるスキー教室の費用に対する補助	1月
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会等運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助	通年
ラグビーW杯・東京五輪事前合宿等誘致事業	事前大会やキャンプ地誘致に向けた説明会への参加や、組織委員会への訪問、PR活動。	通年
いわて北上マラソン大会	いわて北上マラソン大会運営費に係る補助	10月
チャレンジデー実行委員会負担金	チャレンジデー実行委員会への負担金	5月
奥羽横断駅伝競走大会負担金	奥羽横断駅伝競走大会実行委員会への負担金の支払い	10月
岩崎野球場放送設備改修事業	岩崎野球場の放送設備更新工事	5月～7月
柔剣道場倉庫床改修事業	柔剣道場倉庫の床改修工事	1月～2月
北上総合体育館空調・照明改修事業	北上総合体育館の空調及び照明改修工事	6月～12月

藝術文化

平成30年度芸術文化の基本方針・重点施策

I 基本方針

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人や郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するとともに、美術館開館20周年記念「利根山光人記念大賞展」入賞・入選作品展や大賞受賞者の個展の開催、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくります。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため第33回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第22回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、さくらホールを拠点にした情報発信や各種の芸術文化を鑑賞できる機会を提供するとともに、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、芸術文化のまちづくりを推進します。

II 重点施策

1 芸術文化活動の推進

- (1) 子どもから大人まで広く市民が参加している市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- (2) 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するほか、美術館開館20周年記念「利根山光人記念大賞展」の入賞・入選作品展や大賞受賞者の個展を開催することにより、新たな現代芸術を発信し、芸術文化の振興を図るとともに利根山光人の業績を顕彰します。
- (3) 詩歌文学館賞贈賞式、市民を対象とした各種講座等の開催を通じて詩歌のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行うとともに、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールを開催し、詩を愛し詩とともに生きた詩人サトウハチローの業績を顕彰し、「母」をテーマとした詩を通じて青少年に対する「心の教育」を推進します。
- (4) 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い芸術文化に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- (5) 芸術文化の向上や発展に対して優れた功労があった個人または団体を顕彰し、芸術文化の振興に努めます。
- (6) 市民の文化活動の拠点である日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、さらに市民の利用を促進します。

平成30年度芸術文化事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
芸術文化活動の推進	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童の芸術鑑賞事業への補助	9月	さくらホール	3、4年生	1,600
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助	2月	さくらホール	一般	1,700
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	9月～2月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催(写真・華道、美術・工芸、書道、茶道)	1月～2月	市民交流プラザ・りぼん橋ほか	一般	0
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展等の開催(絵画教室、子どもアートスクール)	4月～12月	利根山光人記念美術館 ほか	児童～一般	226
	芸術文化活動合宿事業費補助金	大学生等の芸術文化合宿に対し、宿泊費等を補助	年間	市内	団体等	1,000
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	2月	さくらホール	個人・団体	244
	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の公募、表彰式の開催	表彰式 11/17	さくらホール	公募：原則20歳以下 表彰式：一般	2,500
	地域の芸術環境づくり助成事業補助金	地域の芸術環境づくりに資するさくらホール開催事業に対し補助(一財)自治総合センター助成事業)	3月	さくらホール	(一財)北上市文化創造	5,000
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間	利根山光人記念美術館	市民	3,688
文化交流センターさくらホール管理事業	さくらホールの指定管理 電話交換機等借上料 施設案内用情報案内装置借上料	年間	さくらホール	(一財)北上市文化創造	213,776	

施策領域	事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
芸術文化活動の推進	(一財)北上市文化創造財団運営補助金	(一財)北上市文化創造の運営費補助	年間		(一財)北上市文化創造	63,450
	さくらホール舞台機構設備制御装置更新事業	さくらホールの舞台機構の設備制御装置の更新	4月～8月	さくらホール		38,541
	さくらホールLED照明改修事業(CO2対策事業)	さくらホールの照明(ホール以外)のLED化実施設計業務		さくらホール		8,482
	さくらホール大中ホール音響調整卓システム改修事業	さくらホールの大中ホールの音響調整卓の改修	4月～8月	さくらホール		144,030
	日本現代詩歌文学館管理事業	日本現代詩歌文学館の指定管理電話交換機等借上料	年間		(一財)日本現代詩歌文学館運営協会	119,446
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		(一財)日本現代詩歌文学館振興会	4,750
	日本現代詩歌研究センター空調設備更新事業	詩歌研究センターの空調設備の更新		日本現代詩歌文学館		48,787

文化財

平成30年度文化財行政の基本方針・重点施策

I 基本方針

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、重要文化財や史跡などの指定文化財を次世代に継承していくため、多聞院伊澤家住宅消防用道路設置事業に着手すると共に八天遺跡に係る保存活用計画策定に向けた準備を進めるなど適切な保存・活用に努めます。また、文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を行います。未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行うとともに、貴重な文化財については文化財指定を行い保護するよう努めます。

近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行います。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

民俗芸能については、徐々に発表の機会が増加しています。一方、活動の継続が困難な団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充と用具整備資金等の補助を通して、保存と育成に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等を行うとともに文化財マップを活用しながら、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

また、国指定史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

II 重点施策

1 地域に残る文化財の保護と保存

- (1) 史跡の適正な維持管理に努めます。
- (2) 文化財悉皆調査として、鱧口と絵馬を調査します。
- (3) 各種開発事業計画との調整及び遺跡の発掘調査を行います。
- (4) 国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査を継続して行います。

2 民俗芸能の育成と伝承推進

- (1) 民俗芸能団体の芸能用具等の整備を支援します。
- (2) 民俗芸能団体連合会の活動を支援します。

3 歴史的空間の確保と活用

- (1) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (2) 史跡の保存と活用を図るため、史跡江釣子古墳群の公有化を促進します。

- (3) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。
- (4) 重要文化財多聞院伊澤家住宅の消防防災のため、緊急車両が通行できる消防道路の整備を進めます。
- (5) 国指定史跡八天遺跡を整備活用するため、保存活用策定に向けた準備を進めます。

平成30年度文化財課事業計画

基本方向 地域の輝く文化芸術の再発見と振興

【文化財係】

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	7月、11月	埋蔵文化財センター	審議会委員	114
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 14遺跡		2,282
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財伊澤家住宅の公開と維持管理（公開は11月末まで）	通年	和賀町岩沢		1,678
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山歴史の広場の活用と維持管理（指定管理）（公開は11月末まで）	通年	稲瀬町大谷地		4,964
	指定文化財の査察	文化財防火デーに合わせた防火査察と指導	1月	市内10カ所	国、県指定文化財	0
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	史跡江釣子古墳群の土地購入（国庫補助） 購入面積1,917㎡	5～2月	猫谷地支群		23,126
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	466
		北上市民俗芸能団体連合会への運営費補助	通年		民俗芸能連合会	192
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰐口・絵馬の基礎調査	4～3月	市内		35
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	6～8月	市内6カ所		378
	北上市民俗芸能支援事業	民俗芸能公演及び解説会の開催	6～1月	市内	民俗芸能団体	254
	樺山歴史の広場復元住居建替事業	樺山歴史の広場の復元住居の解体及び改修	5～11月	稲瀬町大谷地		6,400
	多聞院伊澤家住宅消防道路設置事業	多聞院伊澤家住宅までの緊急車両用道路を整備（実施設計業務委託）	5～3月	和賀町岩沢		23,440

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査（国庫補助）	通年	市内遺跡		13,682
		公共事業に伴う発掘調査	通年	茶畑・秋子沢遺跡ほか		4,064
		民間開発に伴う受託調査	通年	滝ノ沢遺跡ほか		4,160
	内容確認調査	国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査（国庫補助）	通年	国見山廃寺跡ほか		2,853
	出土遺物保存処理	発掘調査等で出土した遺物の保存処理（国庫補助）	通年	埋蔵文化財センター		826
	資料等公開	埋蔵文化財写真展	11～1月	生涯学習センターほか	市民	479
		埋蔵文化財展	1月中旬	さくら野百貨店北上店	市民	
		発掘調査報告会と講演会	1月中旬	詩歌文学館	市民	

<参考>

北上 の 指 定 文 化 財 一 覧

(平成30年4月1日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所 在 地 又 は 所 有 者 等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		木造二天王立像 (2体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
	重要文化財 (工芸品)	銅竜頭 (4頭)	昭和54(1979)年6月6日	2頭は極楽寺(稲瀬町) 2頭は市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
		銅錫杖頭 (1柄)	昭和54(1979)年6月6日	市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (考古資料)	岩手県八天遺跡土壇出土品 (耳、鼻、口形土製品8点)	平成4(1992)年6月22日	市立博物館(国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅(主屋・表門)	昭和40(1965)年5月29日(主屋) 昭和51(1976)年5月20日(表門)	みちのく民俗村(北上市)
		多開院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成2(1990)年9月11日	和賀町岩沢(北上市・久那斗神社)
民俗文化財	重要無形 民俗文化財 (4団体一括指定の内、市内2団体)	平成5(1993)年12月13日	岩崎鬼剣舞保存会(和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会(滑田)	
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和52(1977)年7月14日	樺山歴史の広場(稲瀬町)
		八天遺跡	昭和53(1978)年2月22日	更木
		江釣子古墳群	昭和54(1979)年9月10日 昭和55(1980)年3月24日(追加)	北鬼柳、上江釣子、和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成12(2000)年1月31日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成16(2004)年9月30日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	ニホンカモシカ	昭和9(1934)年5月1日 (天然記念物指定) 昭和55(1980)年2月15日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和16(1941)年2月28日 (天然記念物指定) 昭和32(1957)年6月19日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所 在 地 又 は 所 有 者 等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3体)	昭和29(1954)年4月5日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造神像 (1体)	昭和29(1954)年4月5日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造十一面観音立像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造男神像 (1体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造蔵王権現像 (1体)	昭和44(1969)年6月6日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造薬師如来坐像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造十一面観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造男神立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	1体は万蔵寺(口内町) 1体は市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造女神立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造聖観音立像 (2体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
	木造不動明王立像 (1体)	昭和52(1977)年4月26日	黒岩(個人所有)	
典 籍	春日版法華経 (8巻)	昭和55(1980)年3月4日	染黒寺(川岸)	
工 芸 品	考古資料	刀(銘:月山、応永三年八月日)	昭和50(1975)年3月4日	和賀町岩崎(個人所有)
		極楽寺石塔婆 (8基)	昭和50(1975)年3月4日	極楽寺(稲瀬町)
		南部工業団地内遺跡出土品 (2点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
有形文化財	建 造 物	上須々孫館経塚出土品 (6点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		鹿島神社宮殿	昭和41(1966)年3月8日	鬼柳町(個人所有)
		白山神社本殿	平成2(1990)年5月1日	白山神社(黒岩)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	まいりのほとけ (立像1体)	昭和56(1981)年3月31日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像4幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像5幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像3幅)	昭和63(1988)年1月18日	稲瀬町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像1幅)	昭和63(1988)年1月18日	洞泉寺(相去町)
		花巻人形の型 (25組半)	昭和63(1988)年1月18日	市立博物館(北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3,871点)	平成10(1998)年10月23日	岩手県立農業科学博物館(岩手県)
	無 形 民俗文化財	春田打	昭和58(1983)年1月4日	春田打保存会(下江釣子)
煤孫ひな子剣舞		平成元(1989)年8月1日	煤孫ひな子剣舞保存会(和賀町煤孫)	
道地ひな子剣舞		平成元(1989)年8月1日	道地ひな子剣舞保存会(和賀町藤根)	
記 念 物	史 跡	和賀の大乗神楽 (5団体一括指定の内、市内4団体)	平成13(2001)年5月11日	和賀大乗神楽保存会(和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会(村崎野) 宿大乗神楽講中(二子町) 上宿和賀神楽連中(二子町)
		新平遺跡	昭和38(1963)年12月24日	新平
		二子・成田一里塚 (各一对)	昭和40(1965)年3月19日	二子町、村崎野、成田
		下門岡ひじり塚	昭和44(1969)年6月6日	稲瀬町
	天然記念物	大竹廃寺跡	昭和54(1979)年2月27日	更木
		小鳥崎の大カヤ	昭和44(1969)年6月6日	小鳥崎(個人所有)

市指定文化財

区分	種別	名称等	指定年月日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫刻	木造毘沙門天立像 (1体)	昭和31(1956)年9月8日	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅造勢至菩薩立像 (1体)	昭和31(1956)年9月8日	更木(個人所有)
		木造如意輪觀音坐像 (1体)	昭和53(1978)年5月23日	如意輪寺(稻瀬町)
		木造慧光童子立像 (1体)	昭和53(1978)年5月23日	毘沙門堂(立花)
		吉祥天 (1体)	昭和55(1980)年4月21日	万蔵寺(口内町)
		苜田嶺神社の仏像 (4体)	昭和61(1986)年5月26日	苜田嶺神社(和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1体)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町岩崎(個人所有)
		木造神父立像 (1体)	昭和61(1986)年5月26日	岩崎地区交流センター(個人所有)
		戸花館山神社の山神像 (一対2体)	昭和62(1987)年6月12日	山神社(和賀町横川目)
		工芸品		木製華鬘
刀(銘:正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日			川岸(個人所有)
刀(銘:奥州盛岡住斎藤正中造之、文久二壬戌年八月吉星)	昭和57(1982)年4月5日			諏訪町(個人所有)
脇差(銘:岡山備前介藤原宗次尺影宗明之、安政四年二月吉日)	昭和57(1982)年4月5日			諏訪町(個人所有)
脇差(銘:正中作、別家八重樫佐仲為子孫長久)	昭和57(1982)年4月5日			川岸(個人所有)
舞草刀(銘:助忠)	昭和57(1982)年4月5日			稲瀬町(個人所有)
食事用盆、四ツ椀(三組)、指樽	昭和59(1984)年3月27日			口内町(個人所有)
銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日			光明院(和賀町後藤)
銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61(1986)年5月26日			八坂神社(和賀町横川目)
寛永八年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日			愛宕神社(和賀町横川目)
歴史資料		延宝五年銘銅鰐口	昭和61(1986)年5月26日	人当神社(和賀町仙人)
		明暦二年銘銅鰐口	平成25(2013)年8月2日	黒岩(個人所有)
		血脈「板木」	昭和55(1980)年4月21日	黒岩(個人所有)
		牛王板	昭和55(1980)年4月21日	毘沙門堂(立花)
		岩崎劍舞秘伝書「念仏劍舞傳 全」	昭和57(1982)年9月16日	鬼の館(個人所有)
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成3(1991)年2月15日	駒形神社里宮(和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3点)	平成3(1991)年2月15日	和賀町煤孫(旧煤孫寺)
		南部領伊達領境資料 (絵図2枚)	平成23(2011)年2月3日	和賀町岩崎(個人所有)
		鬼柳開茶湯釜 (1口)	平成23(2011)年2月3日	和賀町後藤(個人所有)
		白山神社算額 (1面)	平成27(2015)年5月25日	白山神社(黒岩)
考古資料		白髭神社算額 (1面)	平成27(2015)年5月25日	白髭神社(下鬼柳)
		常滑三筋壺	昭和53(1978)年5月23日	市立博物館(口内町 新山神社)
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町煤孫(個人所有)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60(1985)年7月29日	和賀町岩崎新田(個人所有)
		パン状炭化物 (3点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		風字硯 (1点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		緑釉皿片 (2点)	平成9(1997)年8月28日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		緑釉陶器片 (1点)	平成9(1997)年8月28日	市立博物館(北上市)
		薬師堂板碑	平成10(1998)年10月16日	如意輪寺(稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10(1998)年10月16日	口内町(個人所有)
建造物		全明寺板碑	平成10(1998)年10月16日	全明寺(下江釣子)
		五輪山板碑	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		五輪山宝篋印塔	平成10(1998)年10月16日	更木(個人所有)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1口)	平成12(2000)年3月17日	市立博物館(北上市)
		境屋敷板碑	平成25(2013)年8月2日	稲瀬町(個人所有)
		大竹廃寺跡出土鉄鐘	平成25(2013)年8月2日	市立博物館(北上市)
		旧大泉家住宅	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
		旧渡辺家門	平成9(1997)年8月28日	みちのく民俗村(北上市)
民俗文化財	有形民俗文化財	多岐神社本殿(附 棟札1枚)	平成10(1998)年10月16日	多岐神社(立花)
		旧菅原家住宅(主屋・中門・馬屋)	平成10(1998)年10月16日	みちのく民俗村(北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12(2000)年3月17日	みちのく民俗村(北上市)
		旧北川家住宅	平成13(2001)年2月23日	みちのく民俗村(北上市)
		白鳥神社本殿(附 棟札1枚)	平成13(2001)年2月23日	白鳥神社(二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15(2003)年5月1日	みちのく民俗村(北上市)
		旧今野家住宅	平成17(2005)年1月4日	みちのく民俗村(北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
		旧菅原家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)
旧高橋家外馬屋	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)		
旧星川家住宅	平成18(2006)年10月2日	みちのく民俗村(北上市)		
民俗文化財	有形民俗文化財	船絵馬(享和元年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(文政九年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		船絵馬(天明五年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		板札型船絵馬(元禄八年銘)	昭和55(1980)年4月21日	鬼柳八幡宮(鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	口内町(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)
六字名号書幅	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)		
黒駒太子画像	昭和57(1982)年4月5日	川岸(個人所有)		
聖徳太子曼荼羅	昭和59(1984)年3月27日	稲瀬町(個人所有)		

区分	種別	名称等	指定年月日	所在地又は所有者等
		當国三拾番御詠歌奉納額 (1枚)	昭和61(1986)年5月26日	和賀町煤孫(個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6枚)	昭和62(1987)年6月12日	和賀町藤根(個人所有)
民俗文化財	無形民俗文化財	台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会(滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会(上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会(下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会(立花)
		立花八土踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八土踊保存会(立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会(和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会(和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会(和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会(上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会(上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会(和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会(和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会(和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会(和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会(和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会(和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会(二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会(飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会(口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会(相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会(鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会(更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会(口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会(口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会(口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会(二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会(口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会(鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会(黒岩)
記念物	史跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人(仙人続山国有林)
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮(和賀町山口)
		正雲寺跡のイチョウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎(個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社(和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目(個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫(個人所有)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社(和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社(鬼柳町)
		二子町下川端のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	二子町(個人所有)

国登録有形文化財

名称等	登録年月日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館(旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村(北上市)

資料編

委員名簿

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員
北上市就学審議委員会委員
北上市奨学生選考委員会委員
北上市立図書館協議会委員
北上市立博物館協議会委員
北上市立鬼の館協議会委員
北上市文化財保護審議会委員
北上市子ども・子育て会議委員
北上市社会教育委員
北上市スポーツ推進審議会
北上市スポーツ推進委員

一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧
日本現代詩歌文学館行事一覧

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員

(平成30年7月1日現在)

歴代委員長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	伊藤辰男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	高橋忠孝	平成3年5月31日	平成11年5月31日
3	八重樫勵子	平成11年6月1日	平成13年5月31日
4	吉田建彦	平成13年6月1日	平成19年5月31日
5	小笠原味佐枝	平成19年6月1日	平成21年5月31日
6	池田道雄	平成21年6月1日	平成22年5月31日
7	石川秀司	平成22年6月1日	平成24年5月31日
8	小原広記	平成24年6月1日	平成27年5月31日

歴代教育長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	菊池清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	成瀬延晴	平成3年6月2日	平成7年5月31日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	菊池憲一	平成11年6月1日	平成15年5月31日
4	高橋一臣	平成15年6月1日	平成19年5月31日
		平成19年6月1日	平成23年5月31日
5	小原善則	平成23年6月1日	平成27年5月31日
		平成27年6月1日	平成30年5月31日
6	平野憲	平成30年6月1日	在任中

歴代委員等

氏名	就任年月日	退任年月日
伊藤辰男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
斉藤重治	平成3年4月1日	平成3年5月30日
佐々木武夫	平成3年4月1日	平成3年5月30日
及川慶一	平成3年4月1日	平成3年5月30日
菊池清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
高橋忠孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
	平成7年6月1日	平成11年5月31日
熊谷啓司	平成3年5月31日	平成6年5月30日
	平成6年6月20日	平成10年6月19日
八重樫勵子	平成3年5月31日	平成5年5月30日
	平成5年6月21日	平成9年6月20日
	平成9年6月21日	平成13年6月20日

歴代委員等（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成 12 年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成 11 年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成 10 年 6 月 20 日	平成 13 年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
高 橋 稔 至	平成 12 年 6 月 23 日	平成 16 年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成 13 年 6 月 21 日	平成 14 年 6 月 19 日
	平成 14 年 6 月 20 日	平成 18 年 6 月 19 日
	平成 18 年 6 月 20 日	平成 22 年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成 13 年 6 月 21 日	平成 17 年 6 月 20 日
	平成 17 年 6 月 21 日	平成 21 年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成 21 年 6 月 21 日	平成 25 年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成 16 年 6 月 23 日	平成 20 年 6 月 22 日
	平成 20 年 6 月 23 日	平成 24 年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
薄 衣 景 子	平成 22 年 6 月 23 日	平成 26 年 6 月 22 日
	平成 26 年 6 月 23 日	平成 30 年 6 月 22 日
小 原 善 則	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
	平成 27 年 6 月 1 日	平成 30 年 5 月 31 日
高 橋 善 郎	平成 24 年 6 月 29 日	平成 28 年 6 月 28 日
	平成 28 年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 きぬ代	平成 25 年 6 月 28 日	平成 29 年 6 月 27 日
	平成 29 年 6 月 28 日	在 任 中
照 井 涉	平成 27 年 6 月 1 日	在 任 中
平 野 憲	平成 30 年 6 月 1 日	在 任 中
佐 藤 和 美	平成 30 年 6 月 29 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏 名	所 属・職 名 等	任 期
小野寺 典夫	小野寺こども医院	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
石 橋 春 美	北上済生会病院・介護老人保健施設たいわ	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
水 川 知 子	みずかわ耳鼻咽喉科医院	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
下川原 宏明	北上市立北上中学校長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
川 村 淳	北上市立黒沢尻東小学校長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
三 浦 由 和	北上市立黒沢尻西小学校長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
菊 池 修 子	北上市立黒沢尻東小学校教諭	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
原子内 陽子	北上市立南中学校教諭	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
入 駒 一 美	岩手県立花巻清風支援学校副校長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
八重樫 祐子	北上市立大通り保育園長	平成30年7月1日～ 平成31年6月30日
菊 池 光 久	北上市立こども療育センター園長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
小原 由佳子	保健福祉部健康増進課母子保健係長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
高 橋 勇 人	保健福祉部福祉課障がい福祉係長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
佐々木千栄子	北上市立黒沢尻幼稚園長	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日
地 主 裕 美	北上市教育委員会ことばの教室相談員	平成29年7月1日～ 平成31年6月30日

北上市奨学生選考委員会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

No.	任命区分	氏名	役職・経歴	任期
1	学校長	いつか いち たけし 五日市 健	岩手県立北上翔南高等学校長	平成30年4月20日 ～ 平成32年4月19日
2	学校長	せいの なおみ 清野 直美	北上市立東陵中学校長	平成30年4月20日 ～ 平成32年4月19日
3	知識 経験者	やえがし たみのり 八重樫 民徳	元北上市教育次長 (前北上商工会議所専務理事)	平成30年4月20日 ～ 平成32年4月19日
4	知識 経験者	さとう いくこ 佐藤 彥子	北上市民生委員 児童委員協議会会長	平成30年4月20日 ～ 平成32年4月19日
5	知識 経験者	たかはし いくこ 高橋 郁子	社会教育委員 北上市地域婦人団体協議会副会長	平成30年4月20日 ～ 平成32年4月19日

北上市立図書館協議会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏 名	主たる経歴	任 期
川 村 淳	北上市立黒沢尻東小学校長	平成29年7月1日～ 平成31年1月31日
菅 原 善 致	前岩手県立北上翔南高等学校長	平成29年5月1日～ 平成31年4月30日
菅 野 路 子	北上市地域婦人団体協議会会長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
廣 沼 雅 秀	北上市PTA連合会副会長	平成29年12月1日～ 平成30年8月31日
高 橋 ヤ エ	野中地域文庫運営部長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
藤 原 智恵子	北上市立南保育園長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
鈴 木 郁 子	図書ボランティア「たんぽぽ」会員	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
本 舘 伸 也	北上読書団体連絡会会員	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日
山 下 正 彦	北上詩の会代表	平成30年5月1日～ 平成32年4月30日

北上市立博物館協議会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
佐 藤 克 英	北上ユースワーカー協議会会長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
軽 石 強	立花自治振興協議会会長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
千 田 文 子	元北上市立黒沢尻東小学校校長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
軽 石 倫 史	みちのく民俗村指定管理者(株)展勝地 常務取締役	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
小 笠 原 達 也	北上観光コンベンション協会事務局長	平成30年7月1日～ 平成31年7月31日
小 原 俊 子	元北上市立いわさき小学校校長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
菅 野 正 史	前北上市PTA連合会副会長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
小 原 悟	北上市立二子小学校校長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
菅 原 善 致	前岩手県立北上翔南高等学校校長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
大 沼 英 生 (学校教育)	北上市立いわさき小学校長	平成28年10月1日～ 平成30年9月30日
和 田 國 男 (社会教育)	前岩崎鬼剣舞保存会長	平成28年10月1日～ 平成30年9月30日
高 橋 文 (家庭教育)	いわさき学童保育所事務局長	平成28年10月1日～ 平成30年9月30日
及 川 一 (学識経験)	岩手県立農業大学校非常勤講師	平成28年10月1日～ 平成30年9月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

(平成30年4月1日現在)

氏名	主たる経歴等	任期
沼山源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
照井 將	岩手県建築士会北上支部相談役	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
高野 祐 晃	元北上市立博物館研究員	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
原子内 貢	元北上市立博物館研究員	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
大石 泰 夫	盛岡大学文学部教授	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
中村 良 幸	前花巻市総合文化財調査センター所長	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日
及川 一	岩手県立農業大学校非常勤講師	平成29年8月1日～ 平成31年7月31日

北上市子ども・子育て会議委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏 名	主 たる 経 歴	任 期	摘 要
齋藤 孝子	主任児童委員	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
佐藤 仁実	北上商工会議所青年部理事	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	会長職務代理者
笠井 壽枝	北上工業クラブ会員	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
及川 圭子	連合岩手花巻北上地域協議会副議長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
高橋 千秋	くにみ保育園園長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
今西 界雄	岩手県私立幼稚園連合会中部地区北上地区会会長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	会長
伊藤 成一	北上市学童保育連絡協議会事務局長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
折笠 周郎	中部地区私立幼稚園・認定こども園PTA連合会会長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
馬場 一輝	北上地区保育施設保護者会連合会会長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
菊池 伸明	北上市PTA連合会副会長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
大塚 健樹	盛岡大学短期大学部幼児教育学科教授	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
岸 隆子	専修大学北上福祉教育専門学校保育科長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
豊巻 智子	公募委員	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
齊藤 昭平	更木町振興協議会会長	平成30年2月1日～ 平成32年1月31日	
後藤 大平	元岩手県男女共同参画審議会委員	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日	

北上市社会教育委員名簿

(平成30年7月1日現在)

氏名	選出区分	主たる経歴	任期
高橋正春	学校教育	黒岩小学校長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
佐々木 猛	学校教育	北上北中学校長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
阿部修二	社会教育	北上市PTA連合会副会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
高橋郁子	社会教育	北上市地域婦人団体協議会 副会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
高橋一男	社会教育	北上市老人クラブ連合会会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
阿部佳代	社会教育	北上市芸術文化協会理事	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
佐藤 敏 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会 長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
及川三男	社会教育	(公財)北上市体育協副会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
岩淵正充	社会教育	稲瀬地区交流センター長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
菊地 惠 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
高橋夏江	家庭教育	きたかみ子育てネット代表	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
折居裕惠	家庭教育	いわさき小学校図書ボランテ ィア代表	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
徳増全矢	家庭教育	専修大学北上福祉教育専門学 校保育科専任教員	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
千葉 茂	学識経験	(社福)北上市社会福祉協議 会常務理事兼事務局長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
菅原浩一	学識経験	いわてNPO-NETサポー ト代表理事	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
本間大樹	学識経験	(公社)北上青年会議所副理 事長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
菅 孝 志	学識経験	北上市民生委員児童委員協議 会副会長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
齋藤 康	学識経験	前飯豊地区交流センター長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
奥山則男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日
高橋悦子	学識経験	元北上市生涯学習文化課長	平成30年7月1日～ 平成32年6月30日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(平成30年7月1日現在)

NO	氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
1	高 橋 憲 一	学校の長	前北上市立江釣子小学校長	平28.10. 1
				平30. 9.30
2	泉 澤 毅	学校の長	北上市立南中学校長	平29.10. 1
				平30. 9.30
3	三 田 章 徳	学校の長	岩手県立黒沢尻工業高等学校長	平29.10. 1
				平30. 9.30
4	佐 藤 正 義	体育関係団体	北上市スポーツ少年団本部長	平28.10. 1
				平30. 9.30
5	高 橋 吉 行	体育関係団体	北上市スポーツ推進委員協議会会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
6	及 川 清 人	体育関係団体	前公益財団法人北上市体育協会会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
7	司 東 道 雄	体育関係団体	総合型地域スポーツクラブフォルダ理事長	平28.10. 1
				平30. 9.30
8	高 橋 悦 子	女 性 団 体	きたかみ市女性団体協議会理事	平28.10. 1
				平30. 9.30
9	茂 木 隆	医 師 会	一般社団法人北上医師会理事	平28.10. 1
				平30. 9.30
10	野 セツ子	健康づくり	北上市保健推進員協議会副会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
11	八重樫 民 徳	商工労働団体	前北上商工会議所専務理事	平28.10. 1
				平30. 9.30
12	小 原 敏 弘	障がい者団体	北上市身体障害者福祉協会会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
13	遠 山 晋一郎	学識経験者	岩手県バレーボール協会名誉会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
14	佐々木 武 人	学識経験者	福島大学名誉教授	平28.10. 1
				平30. 9.30
15	八重樫 輝 男	学識経験者	北上市陸上競技協会顧問	平28.10. 1
				平30. 9.30
16	渡 邊 昭 嘉	学識経験者	専修大学北上高等学校	平28.10. 1
				平30. 9.30
17	大 塚 健 樹	学識経験者	盛岡大学短期大学部教授	平28.10. 1
				平30. 9.30
18	本 正 園 子	学識経験者	岩手県立西和賀高等学校教諭	平28.10. 1
				平30. 9.30
19	小田島 秀 一	有 識 者	前北上市ソフトテニス協会会長	平28.10. 1
				平30. 9.30
20	千 田 美智仁	有 識 者	北上市ラグビーフットボール協会会長	平28.10. 1
				平30. 9.30

平成30年度北上市スポーツ推進委員名簿

(平成30年7月1日現在)

	地区等	氏名	No.	地区等	氏名
1	黒東	やえがし 八重樫 いく 育	26	更木	ちだ 千田 おさむ 治
2	〃	ながの 長野 しげ 重樹	27	〃	ふじ 藤村 まゆみ 美
3	〃	はやかわ 早川 しほ 志保子	28	立花	おの 小野寺 いく 育男
4	〃	ふじ 藤原 まなぶ 学	29	〃	やえがし 八重樫 しん 伸
5	(公募)	すず 鈴木 しょう 昭悟	30	黒岩	お 小原 たけ 武よし 義
6	黒北	かとう 加藤 だい 大	31	〃	くどう 工藤 ひろ 博ゆき 之
7	〃	いせ 伊勢 のぼる 登	32	口内	こん 昆の野 じゅん 淳いち 一
8	〃	しば 柴田 ゆか 裕加	33	〃	こん 昆の野 しゅん 俊や 哉
9	〃	うつの 宇都宮 ひろ 浩と 人	34	稲瀬	うえ 上の野 ゆう 雄えつ 悦
10	(公募)	なか 中嶋 かつ 勝し 司	35	〃	あ 阿部 え 絵み 美
11	黒西	さとう 佐藤 ひと 仁み 美	36	相去	さとう 佐藤 みち 美智 代
12	〃	ひらの 平野 かつ 勝や 也	37	〃	たか 高はし 橋 えみ 恵美子 子
13	〃	つか 塚もと 本 しず 静お 男	38	〃	いし 石づ 津 みつ 満ひろ 弘
14	〃	たや 田山 り 理か 香	39	〃	たか 高はし 橋 けん 健や 也
15	江釣子	さとう 佐藤 よし 芳あ 昭	40	鬼柳	ち 千ば 葉 よし 儀ひと 人
16	〃	いとう 伊藤 しず 静こ 子	41	〃	す 須かわ 川 ぎ 恭じ 二
17	〃	よこ 横た 田 じゅん 順こ 子	42	〃	たか 高はし 橋 しょう 亮いち 一
18	〃	さとう 佐藤 かつ 勝ゆ 幸	43	和賀	きく 菊ち 池 とも 智こ 子
19	飯豊	やえがし 八重樫 まさ 護	44	〃	はや 草かわ 川 よし 祉み ち 条
20	〃	いとう 伊藤 かつ 勝ひ 彦	45	〃	てる 照い 井 あき 明ひと 人
21	〃	すぎ 杉さわ 澤 たく 巧	46	岩崎	たか 高はし 橋 よし 吉ゆ き 行
22	〃	きく 菊ち 池 りょう 涼こ 子	47	〃	たか 高はし 橋 とし 利ひ 彦
23	二子	つづ 筒い 井 なお 直み 美	48	藤根	すが 菅ぬ ま しょう 涼
24	〃	さい 斎とう 藤 ゆう 祐き 貴	49	〃	すが 菅わ ら あけ 明美
25	(公募)	さとう 佐藤 み 満ゆ い 唯	50	〃	いし 石かわ 川 つよ 力かず 一

平成30年度一般財団法人北上市文化創造自主事業公演一覧

第1号事業 質の高い芸術の鑑賞体験機会の提供(鑑賞・体験事業)

ジャンル	No.	公演名	事業のねらい/特徴	公演日
クラシック	①	きたかみサロン音楽会2018(3回シリーズ)	・クラシック音楽普及のため、演奏家によるお話し付きコンサート形式のオリジナルプログラムを制作し、音楽ファンの増加を図る。	9/23(日)
		会場:小ホール	助成申請:文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	
		Vol.1 コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)	・ハンガリー出身ソリストとして日本音楽コンクールをはじめ様々なコンクールで1位入賞するなど日本のクラリネット界の期待を集める。	
		Vol.2 村治妻一(クラシックギター)	・人気女性ギタリスト村西香織の弟であり、国内で最も注目されるクラシックギタリストの一人。伴奏とメロディーを奏でる楽器の奥深さを伝える。	
	②	Vol.3 菅谷奈津子(メゾソプラノ) ゲスト:中鉢聡(テノール)	・宗教音楽から日本歌曲まで幅広いレパートリーと多種多様なアウトリーチ実績があり、地域独自のリサイタルプログラムが提供できる。	2019年 1/19(土)
		開館15周年記念事業 西本智実プロデュース オペラ「蝶々夫人」 関連企画 鑑賞サポート「蝶々さんの生きた時代」展	・実行委員会と協働で実施し、事業参画者、地域出演者、鑑賞者それぞれにおいて公演鑑賞を超えた創造的な感動機会と地域文化を発信し、シビックプライドを高める。 ・日本文化や日本歌曲の旋律が随所に盛り込まれ、オペラ初心者でも楽しく鑑賞することが出来る演目であり、歌舞伎文化の残る北上市開催ならではの演出として、黒沢尻歌舞伎保存会の出演、日本舞踊や合唱団の出演等、住民参加型公演として華やかに実施する。 ・地域企業が地域の芸術文化を支え、ブランド価値を高める機会になるように協賛を依頼する。	2019年 3/3(日)
プラス	③	開館15周年記念事業 佐渡裕指揮 シエナ・ウィンド・オーケストラ	・学校、職場、地域などを基盤としたアマチュア吹奏楽団の活動が盛んであり、吹奏楽文化が地域の文化資源となっている。本公演の実施や付随するアーティストとの交流の機会を提供することにより「心豊かな人づくり」「未来を託す子どもたちへの感動の種まき」に更に発展させる。 ・特に東北でも指折りの水準となってきている学生吹奏楽の取り組み支援として、一流の演奏を体感する機会とするため、地域企業の協賛金を充当し学生チケットを安価に設定する。	12/22(土)
		会場:大ホール	助成申請:コミュニティ助成事業	
ジャズ	④	Live sakura Bar ジャズ公演 ブルーノートスペシャル(仮)	・往年のジャズファンが喜ぶ世界トップクラスの中堅外国人アーティストのジャズ演奏を楽しむ機会を提供する。 ・首都圏まで出向かなくても間近なホールで楽しめるとジャズファンからの信頼を得ることができ、ニーズが高まればオリジナリティあふれるジャズ企画につなげていく。	日程交渉中
		会場:中ホール		

ジャンル	No.	公演名	事業のねらい/特徴	公演日	
演劇	⑤	宝塚歌劇 雪組 全国公演ツアー 会場:大ホール	・定期的にニーズが高く芸術性と大衆性を兼ね備えた人気公演を開催することにより、公演ファンの定着を図る。	4/12(木) 昼夜2回 公演	
	⑥	竹生企画第三弾 演劇『火星の二人』(新作) 会場:大ホール	・知名度の高い出演者による大衆性のある演劇の鑑賞機会を提供する。 ・話題性と実績を兼ね備えた公演をマスコミと共同主催することにより、広報宣伝力を活用し、今まで舞台公演鑑賞に馴染みの少ない地域住民や年齢層の興味関心を促すことで、段階的に舞台芸術の観客育成につなげる。	5/17(木)	
	⑦	さくらホールパフォーマンス小劇場しようげき! 公演	・鑑賞機会の少ない演劇、舞踊、古典芸能等の創造的なパフォーマンスアーツの観客育成とコアな芸術鑑賞愛好家のニーズに応える。 ・良質な舞台作品の中から、少人数で臨場感あふれる小劇場作品を選定あるいは制作し、ラインナップに加え事業の多様性を確保する。 助成申請:文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	2019年 1/6(日)	
		Drammatico Vegetale「ピノキオの動物園」 ～ピノキオに魅せられた二人による、想像の物語～	・ファミリーを対象とした創造的なノンバーバル演劇作品。ピノキオのお話に現れ、彩りを添える、たくさんの動物達から見たピノキオを、言葉はほぼ使用せず、動作や様々なオブジェやキャラクターで表現する。 助成申請:地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業連携事業		
		関連企画 「音楽ワークショップ「どうぶつの音楽会(仮)」」 会場:小ホール			
	落語 伝統芸能	⑧	立川志の輔独演会2018 会場:大ホール	・人気実力ともに兼ね備えた、落語界の第一人者である立川志の輔師匠による落語会を継続開催することで、伝統芸能の振興は図り、卓越した芸と「笑い」の力で地域の活性化に貢献する。	4/28(土)
	歌舞伎 伝統芸能	⑨	松竹大歌舞伎2018 会場:大ホール	・質の高い歌舞伎公演を継続して実施することにより、日本文化や伝統芸能に親しむ観客育成の機会とする。 ・毎年恒例となった鑑賞行事として、会場装飾や茶屋、雰囲気づくりなど関係団体や近隣店舗との連携による取り組みにより地域の活性化に貢献する。 ・若い世代や観劇初心者へのレクチャー講座や分かりやすい演目解説チラシを配布するなど、興味関心を促す。また地域組織への出前講座とあわせて公演日送迎経費負担などを検討し、来場しやすい環境を整える。 助成申請:文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	7/8(日) 昼夜2回 公演
歌謡	⑩	開館15周年記念事業 NHK公開収録「新BS日本のうた」 会場:大ホール	・市、テレビ局との共催事業とし、人気実力とも高い音楽番組コンサートを実施し、誰でも身近に鑑賞する機会を充実させる。 ・全国へのシティプロモーションの機会として活用し、北上市の地域文化の情報発信を行う。	5/24(木)	
幼児 協力	⑪	協力事業 アンパンマンミュージカル 会場:大ホール	・プロモーターとの共催事業とし、人気実力とも高い親子コンサートを実施し、子育て世代への興味関心を引き出し来館の動機付けとする。	6/3(日) 昼夜2回 公演	
伝統芸能 協力	⑫	協力事業 市川海老蔵 古典への誘い 会場:大ホール	・プロモーターとの共催事業とし、人気実力とも高い歌舞伎公演を実施し、誰でも身近に鑑賞する機会を充実させる。	11/4(水) 昼夜2回 公演予定	
ポップス協力	⑬	協力事業 Little Glee Monster コンサートツアー(予定) 会場:大ホール	・プロモーターとの共催事業とし、人気実力とも高いアーティストのコンサートを実施し、誰でも身近に鑑賞する機会を充実させる。	9/30(日)	
クラシック提携	⑭	協力事業 反田恭平ピアノソロサイトル 会場:大ホール	・プロモーターとの共催事業とし、人気実力とも高い音楽家のコンサートを実施し、誰でも身近に鑑賞する機会を充実させる。	7/27(金)	

計 14事業 20公演

第2号事業 芸術文化の創造支援人材育成(創造支援事業)

事業分類	No.	事業名	事業のねらい/特徴	時期
普及啓発型事業 講座	①	古典芸能興味関心育て事業 ①「さくら道中」 ②歌舞伎プレセミナー「かぶきはじめて塾」 講師：葛西聖司 ③歌舞伎かんたん塾@前沢ふれあいセンター ④北上市生涯学習まちづくり「出前講座」等 会場：①辰勝地他 ②小ホール ③前沢 ④市内	・地域資源である地歌舞伎の活躍の場を広げ、実演芸術を地域に根付かせる機会とする。 ・歌舞伎における様々な要素を紹介し、興味を持つ市民を増やす。 ・歌舞伎鑑賞に必要な基本的なルールや知識を解説し、鑑賞者の理解を深める機会とする。 ・古典芸能に込められている日本文化の歴史や美しさを紹介し、国際社会に生きる日本人としての誇りと自覚を育む。 助成申請：文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	①4/22(日) ②5/31(木) ③6月中 ④未定
	②	ファツィオリ・レクチャーシリーズ ①ファツィオリピアノ入門レクチャー 講師：調律師 越智晃 ピアノ：名須川明子 ②ファツィオリピアノ特性レクチャー 講師：(コレベティ1名予定) 会場：小ホール	・当館にある希少なピアノ「ファツィオリ」を地域資源として活用し、ファツィオリをきっかけとしてピアノやクラシック音楽に興味を持つ市民を増やす。 ①ピアノの設計コンセプト、楽器としての特性等、調律師の解説とあわせて、実際に響きを聴く内容。 ②声楽との相性の良さを紹介するレクチャー。イタリアオペラとファツィオリの魅力的な関係など、ピアノを通じて音楽の魅力に触れる。講師はオペラ声楽家を指導し、指揮者とともに音楽の要となるコレベティを交渉中。 助成申請：文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	8月 2月 調整中
幼児児童の体験機会 普及啓発型事業	③	子どもの舞台芸術体験事業 「さくらホールKIDSART」 ①合唱 講師：菅谷奈津子 他 ②ダンス 講師：山田うん 他 会場：小ホール	・実演家である講師が子ども達が持っている個性を尊重しながら舞台芸術の創造活動を体験させ、想像力や表現力を引き出す。 ・第一線で活躍する実演家の多い都市部との子供の芸術体験の地域間格差を解消する。 ・技芸習得を目的としない内容で、「習い事」に参加できない様々な事情を抱える子どもの居場所として社会包摂機能を果たす。 助成申請：文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	月2回
啓発普及型事業	④	北上市青少年鑑賞事業 「劇団前進座 くず〜い屑屋でござい」 会場：大ホール	・子ども達が、今後生涯を通じて気軽に芸術文化に触れ、豊かな感受性を育む質の高い舞台芸術の鑑賞の場を提供し、社会性や協調性を学んでいく。 ・劇場での鑑賞体験により、公共施設でのマナーも併せて学習していく。 助成申請：文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業、北上市青少年芸術鑑賞事業補助金	調整中 3回公演
受益者拡大・社会包摂等 普及啓発型事業	⑤	アウトリーチ事業 ①インリーチ等検討中 ②北上サロン音楽会出演者によるアウトリーチ 13回 会場：Vol.1、2市内、Vol.3中学校9校	・アウトリーチを実施する事で、様々な理由でホールに足を運ぶ事のできない市民に音楽をとどけ、ホールの受益者を拡大する。 ・アウトリーチの実施により、住民や関係団体との有機的なつながりを構築する。 助成申請：公共ホール音楽活性化支援・文化庁連携事業	
		Vol.1 コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)		2回
		Vol.2 村治奏一(クラシックギター)		2回
		Vol.3 菅谷奈津子(メソソプラノ) (北上市内中学校特別支援学級)		9回

事業分類	No.	事業名	事業のねらい/特徴	時期
専門的支援 人材育成型事業	⑥	クラシック音楽普及のためのアウトリーチ環境整備事業 「いわての演奏家とつくる音楽会」 ①登録演奏家による発展型アウトリーチプログラムづくり ②アウトリーチの実践 7回 会場:	・地域で活動するクラシック音楽家とともに共同でアウトリーチプログラムを作成し、地域で活躍の機会を提供し多様性のある地域づくりに取り組む。 ・プログラム作成過程で専門的な研修を実施し、演奏家やホール担当者、アウトリーチ受入団体等が文化芸術にそれぞれの立場で関わり、有機的に結びつきながら活性化できる関係を作る。 助成申請:文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業	
		アマチュアバンド活性化事業「バン活」 ①バンド塾 4回 講師:高橋学、高橋伸之他岩手のプレイヤーと舞台技術職員 ②自主企画バンドライブ制作のための「バンドライブ企画会」 4回、ライブ本番1回 会場:小ホール、バンド練習室		
住民参加等・受益者 拡大・社会包摂等 地域貢献型事業	⑧	第42回 北上市民劇場 会場:中ホール	・制作過程で参加者が地域を見つめ直すことで、演劇愛好家のみならず、まちづくりや地域活性化の視点をもった多くの市民と、地域に因んだ作品を上演し地域文化を創造していく面白さや楽しさを実感するとともに、演劇が地域にもたらす可能性を共有する事業にする。 ・人材の育成 制作チームとして市民の積極的な事業参画を促し、伝える力を持つ演劇作品を作り、発信し共有することで舞台芸術やまちづくりに創造性を発揮できる人材が育成する。 助成申請:北上市民劇場補助金	検討中
		オリジナルダンス創作による 地域伝統行事「盆踊り」活性化協働事業 「さくら盆ジュール大会」 会場:野外特設会場		
	⑩	コミュニティアートプロジェクト さくらホールコネクション StART 「館内パフォーマンス」 会場:館内	・文化芸術の振興にとどまらず、文化芸術により生み出される様々な価値と創造性を活用し、各関連分野と連携し文化的なつながりを共有できる場としてのアーティストと地域、人をつなぎ、新たな価値を生み出し循環させる。 ・特に若者とアーティストを会わせ、「初めて」で「今までしたことがない」「アイデアを実現する」面白さを体験することで、積極的に「自分ごと」として関わる若い世代に向けてアプローチする機会にする。	検討中
		ホールサポーター育成・バリアフリーサービス事業 ①フロントスタッフ研修 (接客、もぎり、客案、介助補助、フォローアップ等) ②公演アナウンス研修 ③公演来場のためのバリアフリーサービス 会場:館内		
計 11事業 18公演				
計 25事業 38公演				

平成30年度日本現代詩歌文学館行事一覧

事業名	期日	対象	講師等	備考
第25回雑草園祭	4月22日(日)	一般		
第33回 詩歌文学館賞贈賞式	5月26日(土)	一般		
特別企画展 「水原秋櫻子展」	H30年3月24日(土)～6月10日 (日)	一般		一般300円
30年度常設展 「詩歌とゲーム」(仮 称)	H30年6月12日(火)～H31年3月17 日(日)	一般		入場無料
こどもの俳句教室 (夏の部)	未定	小中学生	小林輝子ほか	
こどもの詩の ワークショップ	8月	小学生	新井高子	
夏休み企画(内容未定)	7月下旬	小学生	職員	
短歌入門講座	8月～9月	初心者～	梶原さい子	
俳句基礎講座	9月～10月	初心者～	白濱一羊	
短歌実作講座	9月～11月	実作経験者	篠 弘(館長)	
古典講座	11月～12月	一般	佐々木民夫	
こどもの俳句教室 (秋の部)	10月	小中学生	小林輝子ほか	
詩の集い	未定	一般		
第15回俳句まつり	11月	小学生～高校 生	小林輝子ほか	
俳句実作講座	1月～3月	実作経験者	高野ムツオ	

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好的な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに21世紀のスタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成13年10月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

- 1 自分^{じぶん}から 明^{あか}るく
笑顔^{えがお}であいさつをします
- 2 すなおな気^き持^もちで「ありがとう」
「ごめんなさい」を^い言^いいます
- 3 家族^{かぞく}の一^{いち}員^{いん}として
進^{すす}んでお手^て伝^ついを^だします
- 4 物^{もの}を大^{たい}切^{せつ}にして
整^{せい}理^りせいとんを^しま^す
- 5 目^{もく}標^{ひょう}に向^むかって ねばり強^{つよ}く
チャレンジ^しま^す

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として決めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

平成30年度 北上の教育

平成30年7月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町1番1号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

Eメール ksomu@city.kitakami.iwate.jp